

**北九州市内の企業における社会貢献活動に関する
アンケート調査報告書**

令和2年3月

**社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
(北九州市社会福祉ボランティア大学校)**

目次

調査概要	p1
第1章 調査結果	p2
1. 企業の概況 (p2)	
2. 社会貢献活動の取り組み状況 (p3)	
3. 社会貢献活動の取り組みと体制 (p4)	
4. 社会貢献活動を進める上での問題点と今後の取り組み (p5)	
5. 社会貢献活動に取り組んだ結果として得られたと思われる効果について (p5)	
6. 社会貢献活動の取り組み事例 (p6)	
7. 社会貢献活動や従業員のボランティア活動を促進させるために必要と思われる支援や環境整備について (p11)	
第2章 本会における今後の取り組みの方向性について	P14
1. 「企業の社会貢献活動取り組み参加」へのきっかけづくり (p14)	
2. 「企業の社会貢献活動促進」のための仕組みづくり (p15)	
第3章 集計データ	P16
1. 業種内訳 (p16)	
2. 従業員数規模 (p17)	
3. 資本金規模 (p17)	
4. 業種と資本金規模の関係 (p18)	
5. 業種と従業員数の関係 (p19)	
6. 取り組み状況 (p20)	
7. 方針・計画策定状況 (p21)	
8. 取り組むきっかけ (p22)	
9. 活動分野 (p23)	
10. 活動方法・手法 (p24)	
1.1. 今後取り組みが可能と思う「福祉分野」の活動 (p25,26)	
1.2. 業種と活動分野の関係 (p27)	
1.3. 取り組みの有無と今後取り組みが可能な活動の関係 (p28)	
1.4. 担当部署 (p29)	
1.5. 従業員のボランティア活動を促進するための取り組み (p29)	
1.6. 活動を進める上での課題 (p30)	
1.7. 今後の社会貢献活動全体の方向性 (p31)	
1.8. 社会貢献活動に取り組んだ結果として得られたと思われる効果について (p31)	
1.9. 社会貢献活動の取り組み事例(自由記述) (p32)	
2.0. 社会貢献活動や従業員のボランティア活動を促進させるために必要と思われる支援や環境整備について(自由記述) (p54)	
巻末資料	p62
資料1 アンケート調査回答の依頼文 (p62)	
資料2 アンケート調査用紙 (p64)	
資料3 調査の実施プロセス (p70)	

調査概要

1 調査目的

近年、企業では、環境活動やボランティア、寄付活動など社会的な課題を解決するための取り組みが多くみられ、こうした企業の社会貢献への取り組みに対する市民の関心も高まってきています。一方、地域福祉の現状は、活動の担い手不足が大きな課題となっており、この課題を解決していくためには、様々な立場の人々が主体的に日常の地域福祉活動に継続的に参加し、行動していくことが大切であると考えます。

このアンケート調査は、これからの地域共生社会の実現に向けた取り組みを推進していくため、今後活動が期待される企業を対象に、社会貢献活動の取り組み状況や活動に取り組むうえでの課題などを調査し、活動に取り組みやすい環境づくりやその支援について検討するための情報を得ることを目的として実施しました。

2 調査対象及び調査方法

北九州商工会議所協力のもと同会議所の会員企業を中心に、市内の企業 2,062 社を無作為に抽出し、郵送調査法によりアンケート調査を行いました。

3 調査期間

令和元年 11 月 1 日（金）～11 月 29 日（金） 【基準日：平成 31 年 4 月 1 日】

4 回収率

送付先 2,062 社／回収 410 件／回収率 19.9%

5 主な調査項目

- (1) 社会貢献活動の取り組みの有無について
- (2) 社会貢献活動に関する取り組みの内容や推進体制について
 - ▶方針・計画の策定、担当部署、促進するための取り組み、現在の取り組み内容、活動分野、社会貢献活動の効果、現在の課題、今後の方向性など
- (3) 従業員へのボランティア活動支援の取り組みについて
 - ▶従業員のボランティア活動を促進するための取り組み
- (4) 今後取り組むことができそうな社会貢献活動について
 - ▶活動可能な福祉分野の取り組み
- (5) 社会貢献活動や従業員のボランティア活動を促進させるために必要と思われる支援や環境整備について
 - ▶活動への取り組み、および推進するために必要と思われる支援や環境
- (6) 企業の基本情報について
 - ▶業種、従業員数、資本金規模

第1章 調査結果

1. アンケート調査に回答していただいた企業の概況

(1) アンケート結果

① 業種

「建設業」が23.7%で最も割合が高く、2番目に「製造業」が18.0%、3番目に「サービス業」が12.7%でした。その後に「小売業」、「卸売業・商社」、「電気・ガス・水道」「運輸業・郵便業」、「不動産業・物品賃貸業」と続きます。(p16、図表3-1参照)

② 従業員規模

「6~20人」が35.4%と最も割合が高く、2番目に「21~50人」が21.7%、3番目に「5人以下」が、14.4%でした。100人以下の企業が、全体の79.5%でした。(p17、図表3-2参照)

③ 資本金規模

「1,000万円以上~3,000万円未満」が39.5%と最も割合が高く、2番目に「300万円以上~1,000万円未満」が17.3%、3番目に「3,000万円以上~5,000万円未満」が13.9%でした。(p17、図表3-3参照)

(2) アンケート結果から見えた現状

① 業種と資本金規模の関係

資本金が「1,000万円以上~3,000万円未満」の回答が今回区分けした13業種(その他含む)のうち、9業種で最も多いという結果でした。

また、資本金規模1,000万円未満の企業は、業種別にみると、「電気・ガス・水道」が38.9%、「サービス業」が27.4%と相対的に高い割合でした。資本金規模1億円以上の企業は、業種別にみると、「不動産業・物品賃貸業」が35.3%、「運輸業・郵便業」が23.6%と相対的に高い割合でした。(p18、図表3-4参照)

② 業種と従業員数の関係

従業員数が「6人~20人」の回答が今回区分けした13業種(その他含む)のうち、8業種で最も多いという結果でした。(p19、図表3-5参照)

2. 社会貢献活動の取り組み状況

(1) アンケート結果

① 取り組み状況

「現在取り組んでいる」が52.7%と最も割合が高く、2番目に「今後も取り組む予定がない」が27.6%、3番目に「現在取り組んでいないが、今後取り組む予定」が14.4%でした。

なお、「今後取り組む予定」を含めると全体の67.1%の企業が社会貢献活動を行っている、活動を検討しているという結果でした。(p20、図表3-6を参照)

② 方針・計画の策定状況

「策定していない」が57.5%と最も割合が高く、2番目に「策定している」が24.7%、3番目に「策定していないが、今後策定する予定」が14.5%でした。

(p21、図表3-7参照)

<具体的な方針計画の名称>

高齢者の居場所づくり／旦過地区整備事業 小倉のまちを考える会（清掃事業）／さわやかコミュニティ旬間／地球いきいきプロジェクト／地域に根付いた会社の運営／障害者(児)の余暇活動支援／CSR行動宣言 他

③ 取り組むきっかけ

「地域社会とのコミュニケーション」が68.7%と最も割合が高く、2番目に「企業イメージ・知名度の向上など間接的なメリットがあるから」が37.1%、3番目が「従業員のモラル向上、社内の活性化が期待できるから」が33.1%でした。

(p22、図表3-8参照)

④ 活動分野

「地域のイベント」が46.5%と最も割合が高く、2番目に「環境・自然保護」が34.5%、3番目に「まちづくり」が26.9%、4番目に「災害・救援活動」が26.2%でした。

(p23、図表3-9参照)

⑤ 活動方法・手法

「人的資源の協力・支援」が57.1%と最も割合が高く、2番目に「金銭的支援」が56.7%、3番目に「イベントの開催」が34.2%でした。(p24、図表3-10参照)

⑥ 今後取り組みが可能と思う「福祉分野」の活動

「災害被災地、被災者、避難者への義援金などの金銭的支援」が34.5%と最も割合が高く、2番目に「ボランティア・市民活動団体、福祉施設等への寄付、助成金の提供」が19.6%、3番目に「災害被災地、被災者、避難者へ送る支援物資などの物的支援」が18.2%でした。(p25、図表3-11)

(2) アンケート結果から見えた現状

① 業種と活動分野の関係

「地域のイベント」の回答が今回区分けした13業種（その他含む）のうち、10業種で最も多いという結果でした。

また、「建設業」、「電気・ガス・水道」、「情報通信業」では「災害・救援活動」での割合が比較的高い傾向が見られます。（p27、図表3-12参照）

② 取り組みの有無と今後取り組みが可能な活動の関係

現在の取り組みの有無に関係なく、取り組みが可能と回答があった項目は、いずれも災害発生時で、「支援のための義援金・支援金の寄付」が37.9%と最も割合が高く、2番目に「所有している場所、拠点の貸出・提供」が27.6%、3番目に「所有している機材の貸出・提供」が26.8%でした。

なお、「今後も取り組む予定がない」と回答があった企業で、今後取り組みが可能と思うと回答された項目は、こちらも災害発生時で、「支援のための義援金・支援金の寄付」が31.1%と最も割合が高く、2番目に「所有している場所・拠点の貸出・提供」が24.3%、3番目に「所有している機材の貸出・提供」が20.4%でした。

いずれも災害発生時の支援に関する取り組みが、今後可能であるとの回答割合が高い傾向でした。

現在の取り組みの有無に関係なく、災害関連に続く取り組み可能な活動は、「高齢者への見守り活動」で、11.9%という結果でした。（p28、図表3-13参照）

3. 社会貢献活動の取り組みと体制

(1) アンケート結果

① 担当部署

「特に担当部署を定めていない」が58.5%と最も割合が高く、2番目に「総務系の部署」が24.7%、3番目に「その他」6.5%という結果でした。その他の回答に「代表取締役」、「環境福祉委員会」、「マーケティングサポート部」という回答がありました。

（p29、図表3-14参照）

② 従業員のボランティア活動を促進するための取り組み

「特にない」が49.5%と最も割合が高く、2番目に「勤務時間内の活動を許可する」が21.5%、3番目に「情報提供」（社内報などによる活動紹介）が17.8%、4番目に「金銭的支援」（ボランティア保険加入料など活動経費の負担）が11.6%でした。

（p29、図表3-15参照）

4. 社会貢献活動を進める上での問題点と今後の取り組み

(1) アンケートの結果

① 活動を進める上での課題

「社内の推進体制の整備が難しい」が32.7%と最も割合が高く、2番目に「従業員の参加が少ない」が22.2%、3番目に「その他」が17.5%でした。「その他」の回答内容には、「従業員に余裕がなく日常業務で手いっぱい」という意見が多くありました。

(p30、図表 3-16 参照)

② 今後の社会貢献活動全体の方向性

「現在の規模を維持」が50.9%と最も割合が高く、2番目に「未定」が22.9%、3番目に「今後、拡充の予定」が9.8%でした。その他の意見に、「出来得る範囲で続けていく方針です」という回答がありました。(p31、図表 3-17 参照)

5. 社会貢献活動に取り組んだ結果として得られたと思われる効果について

(1) アンケート結果

① 社会貢献活動に取り組んだ結果として得られたと思われる効果について

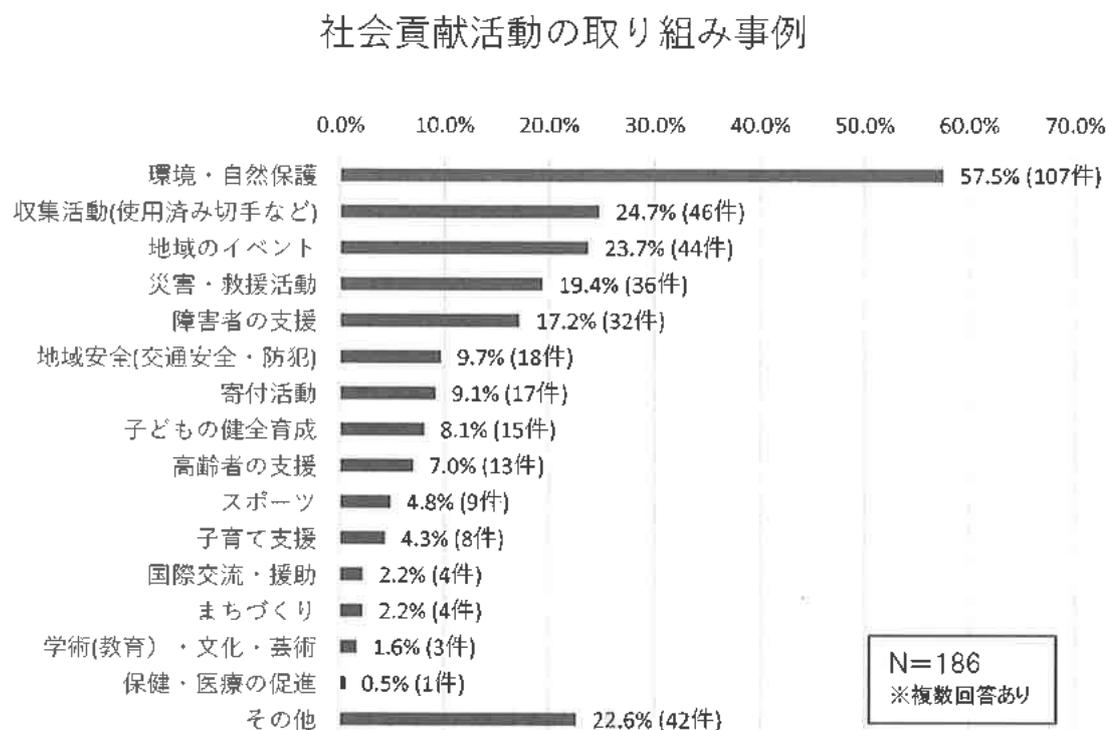
「地域社会とのコミュニケーション」が61.5%と最も割合が高く、2番目に「従業員のモラルの向上」が42.5%、3番目に「会社のイメージ・知名度の向上」が36.4%、4番目に「地域の一員としての満足感・充足感」が33.5%、5番目に「地域社会の健全化」が32.0%と続く結果となりました。

活動することで、地域との関わりを持つことができたとする企業が比較的多い傾向にありました。(p31、図表 3-18 参照)

6. 社会貢献活動の取り組み事例

この表は、自由記述欄に回答いただいた 186 件の内容を活動分野別にまとめてグラフ化したもので「p3、④活動分野」のアンケート調査とは結果が異なります。

図表 1-1



詳細は、p32～53 を参照

(1) 環境・自然保護

「河川や海岸、地域などの清掃活動や植樹、花植え、雑草取り」という回答が多くありました。

<取り組み事例>

- ・ 会社周辺道路や公園の清掃といった人的協力をしています。
- ・ NPO 法人と協働した、海岸清掃や、史跡清掃をしています。
- ・ 町内会活動で、会社前や花壇の花植えをしています。

(2) 収集活動（使用済み切手など）

「ペットボトルキャップ、プルタブ、ベルマーク、使用済み切手などを収集し、いろいろな施設・団体への寄付活動につなげている」という回答が多くありました。

<取り組み事例>

- ・社員が協力して以下のものを集めています。ペットボトルキャップ→ワクチン贈呈、プルタブ→車いす、ベルマーク→子どもの森計画に寄付しています。
- ・地域の消防団に協力の為、社の顧客に協力を呼び掛け、ボトルキャップを収集し、福祉施設等に対して、車いすを贈呈しています。
- ・お客様と共にペットボトルキャップを集め、その売却収益分を JCV(世界の子どもにワクチンを)へ贈呈しています。

(3) 地域のイベント

「地域のイベントに人的支援や協賛金や寄付による協力」という回答が多くありました。

<取り組み事例>

- ・地域のお祭りへの寄付金や設営などへの人的協力をしています。
- ・地域イベント(夏祭り)の金銭支援や人的支援、行事への協力、従業員の派遣や主催者に対して「福祉分野」ケアプランセンターの開設をしています。
- ・高齢者施設で地域住民と共にイベント(学習講座、寄席、コンサートなど)を実施しています。

(4) 災害・救援活動

「被災地への義援金、募金活動」や「社員の派遣という人的支援」をはじめ、「企業ならではの専門分野を活かした支援」という回答も多くありました。

<取り組み事例>

- ・当社所有の移動美容車で被災地に出向き、社員、お客様から頂いた支援物資をお配りして、物資がなくなれば車両をコミュニティの場として開放し、地域の方の待ち合わせ場として活用していただいたり、子どもたちにマジック教室をしたりして心のケアに努めました。
- ・台風、地震等の災害時における応急対策業務を当社所属の協会にて自治体と締結しました。
- ・「避難所における情報収集及び停電対策の支援に関する協定書」を北九州市と結び、災害応援活動に従事します。
- ・熊本地震被災地支援として北九州市等が行う応急給水活動に参加しました。

(5) 障害者の支援

「障害者の就労支援や雇用」、「障害者施設や団体への寄付」、「車いすバスケットボール大会への人的、寄付金による支援」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・お菓子、点字名刺の定期購入による障害福祉就労支援や北九州市障害福祉ボランティア協会の賛助会へ入会しています。
- ・障害者の学生への就労実習・体験の受入れをし、バザーなどがあれば商品提供にも協力しています。
- ・北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会実行委員会への協賛金の提供をしています。

(6) 地域安全（交通安全・防犯）

「子ども 110 番の参加」という回答が多くありました。

<取り組み事例>

- ・近隣小学校の子ども 110 番の家に協力し、常日頃から地域の子どもの見守り活動を行っています。
- ・社員を北九州青年会議所へ派遣し、小・中・高校での無料の交通安全教室を実施しています。

(7) 寄付活動

「社内で募金活動やバザーを行い、いろいろな施設や団体へ支援を行っている」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・社内食堂で月末時に粗食日を一日設定し、差額分の積立を行い、年末助け合い募金を会社で行い、各施設等へ金銭の支援を行っています。
- ・バザーによる収益金を八幡及び戸畑の「子ども食堂」や北九州動物愛護協会及び到津の森公園に寄付しています。また、その他法人会に寄付、協賛をしています。

(8) 子どもの健全育成

「児童養護施設への支援を行っている」という回答や「健全な子どもに育つよう、職場体験を受け入れ、働く楽しさを伝えている」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・幼稚園、児童養護施設への年 1 回のお菓子や文房具の寄贈をしています。
- ・夢授業に参加しています。小・中・高校生に「職業人」として働く楽しさを伝えています。門司事務局を立上げ事務局の一員として活動しています。

(9) 高齢者の支援

「地域の高齢者に対して居場所づくりに励んだり、施設への慰問や買い物支援などを実施している」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・観光のオフシーズンに老人介護施設や公民館に出向き、普段旅行に行けない方々に当社のバスガイドが案内をして、パーチャル旅行を楽しんでいただいています。
- ・高齢者施設の入所者による買い物支援を行っています。
- ・高齢者の集いの場を開設、運営への協力をしています。

(10) スポーツ

「地域のスポーツ大会への施設や備品の貸出し」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・地域住民へのテニスコート無料開放をしています。
- ・地元の小学校のバレーボール大会・ソフトボール大会で支援を行っています。
- ・スポーツ大会へ備品を提供しています。

(11) 子育て支援

「託児所を設置し子育て支援をしている」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・子育て応援宣言企業として制度の促進をしています。
- ・母親支援(無料託児所設置)をしています。

(12) 国際交流・援助

「外国人留学生のもてなしや、JICA への協力、海外への物資援助」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・外国人留学生の新学期が始まる 10 月初旬、学生寮の敷地内で「もちつき」を披露し、もちつきの体験をしてもらうとともに、「もち食品」を(ひびきの学研都市留学生)に無償で提供しています。
- ・JICA(国際協力機構)工場見学受入をしています。

(13) まちづくり

「地域活性化のため、まちづくりに取り組んだ」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・市場の再整備活動や地域の活性化に寄与することを期待し、30 年間取り組んできました。福祉や支援事業とは異なりますが、活動はボランティア精神が根底にあり、まちづくりの取り組みです。

(14) 学術（教育）・文化・芸術

「企業の専門性を活かした学術指導」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・福岡県産学官連携産業人材育成事業の一環として「企業の高度熟練者による学校での実習指導」に協力し、県立工業高校にて授業と機器実習を行っています。

(15) 保健・医療の促進

「市民センターを利用した健康促進」という回答がありました。

<取り組み事例>

- ・市民センターなどを借りて、その周りの人たちを対象に健康教室などを開催しています。

(16) その他

「献血」や「飲酒運転撲滅運動」、「リサイクル運動」、「会社の専門性を活かした独自の活動」といういろいろな社会貢献活動の回答がありました。

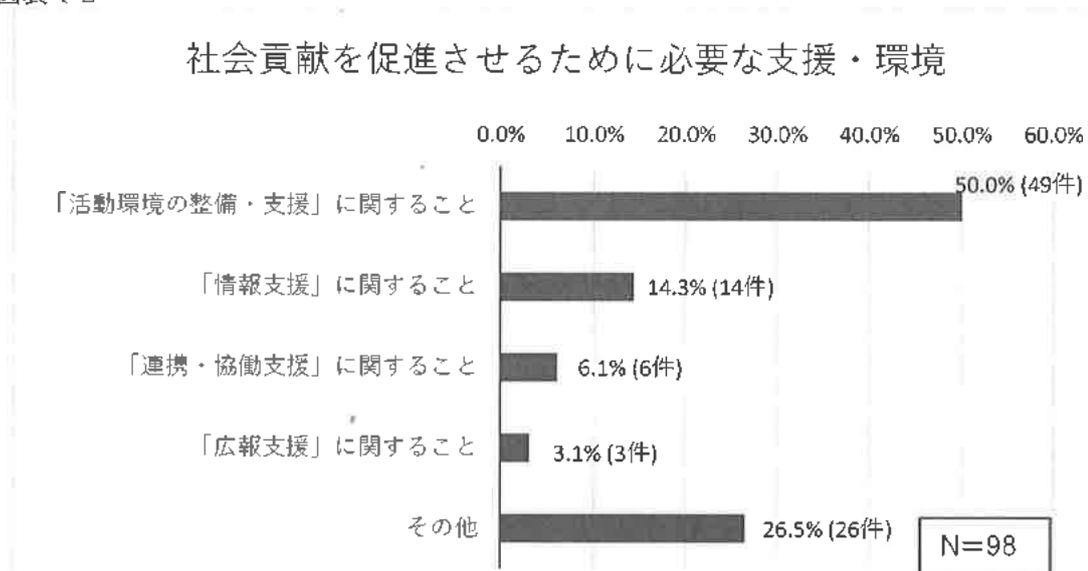
<取り組み事例>

- ・北九州塗装組合で一年に一度(毎年11月11日を基準として、いい日・いい色)塗装のボランティアで、職人を派遣しています。
- ・空きスペース利用(趣味や得意なことを教える講座を開いたり、販売などにも利用していただいているため)開放しています。
- ・生ゴミ対策で、野菜等の生ゴミを粉碎、乾燥して処理しています。
- ・飲酒運転撲滅活動として、チラシ、ティッシュの配布や、飲酒体験ゴーグルを使い、地域の大学・企業にて活動をしています。

7. 社会貢献活動や従業員のボランティア活動を促進させるために必要と思われる支援や環境整備について

この表は、自由記述欄に回答いただいた98件の内容について、今後取り組みを進めていくための主な課題を、必要な支援や環境に大別し、主な内容としてまとめています。

図表 1-2



詳細は、p 54～61 を参照

(1) 活動環境の整備・支援

取り組みを促進する前提として、「会社の業務遂行に手一杯だ」「社内での理解や認知がうまく浸透していない」「ボランティア活動は出勤扱いとなるため会社にとって厳しい」など人的や、社内体制、資金的な支援が必要という意見が多く寄せられました。

また、「活動を継続して取り組むため、ボランティア休暇の整備や、税制の優遇などの支援も欲しい」という意見もありました。

<主なご意見・ご感想>

- ・会社規模もまだ小さく、社会貢献まで手がまわらない状態です。協力できる会社になることが、今の我社の社会貢献と考えます。
- ・現状、弊社を含め、人的余裕がない事業所が多い様に思えます。個々の事業所が、ボランティア活動に参加できる体制整備に向け努力する必要があるとは思いますが、上からの支援・体制作りが必要かと思えます。
- ・税制の優遇等、人件費が上がり人手不足な現在、ボランティア活動をするにも資金が必要です。気持ちや使命感は有るものの、現実問題として経済的整合性がとれないのが現状です。
- ・社会貢献活動がコスト(費用)でなく、バリュー(価値)であるという認識が社会で醸成されていくことと共にボランティア活動が、創造的繁栄の基となる認識を社内で統一することが必要だと思えます。

(2) 情報支援に関すること

「メールやホームページなどを活用してボランティア活動の情報が届くのであれば、支援の機会が増えると思う」という意見や、「どのような人が、どのような場所で、どのような支援を求めているかなどの情報が欲しい」という意見もありました。

<主なご意見・ご感想>

- ・ボランティア活動の情報提供があれば支援の機会が増えると思います。
- ・どんなボランティア活動が行われているかなどの情報を発信してほしいです。また、活動に参加したいときに参加できる仕組みを作り、それを発信してほしいです。
- ・ボランティアをやりたい側とボランティアを受けたい側の間にあっていただき、マッチングできるようなスムーズなやり取りができる環境があれば助かります。特に弊社は北九州市と包括協定を結んでいるので、今後美容ボランティアの幅を広げていきたいと考えています。最近は各地域の市民センターにてメイク講座を実施することが増えてきたので、その活動の輪が広がればよいと考えています。

(3) 広報支援に関すること

「社会貢献活動を実際に活発に行っている企業を広く表彰する制度があってもいいのではないか」という意見がありました。

<主なご意見・ご感想>

- ・行政機関誌で協賛企業名を公表し、行政による企業表彰の活性化を図るといいと思います。

(4) 連携・協働支援に関すること

「企業の枠を超えたネットワーク組織の設立や、大学生などの若い力と連携ができればよい」という意見がありました。

<主なご意見・ご感想>

- ・企業の枠を超えたネットワーク組織の設立や各々の体力に応じた拠出を求めます。
- ・大学生などの若手との連携が、できればよいと思います。また、勤務時間内外問わず、区役所職員に地域イベント等の補助金の拡充などを協力してもらえるとよいと思います。

(5) その他

「社会貢献活動を知るためのきっかけが欲しい」や、「地域における中小企業のボランティア事例などのセミナーの実施や職員の教育が必要」という意見がありました。

<主なご意見・ご感想>

- ・まずは、社会貢献活動を知る為のきっかけが何より大事なのでは？と思います。活動の存在を知り、興味があれば促進を促せると思います。
- ・地域における中小企業のボランティア活動事例などのセミナー開催をして欲しいです。
- ・職員の教育を実施していきたいです。

第2章 本会における今後の取り組みの方向性について

1. 「企業の社会貢献活動取り組み参加」へのきっかけづくり

今回の調査結果で実際に取り組んでいる社会貢献活動の取り組み内容を見てみると、身近なもので比較的馴染みやすい活動が半分以上を占めていました。(p32 図表 3-19 参照)

一方で、自社の専門性を活かした社会貢献活動で取り組むという企業も見られました。これらのことは、企業が無理をせず、まずは出来ることから継続した活動へとなるよう、取り組もうとしていることが読み取れるのではないかと思います。

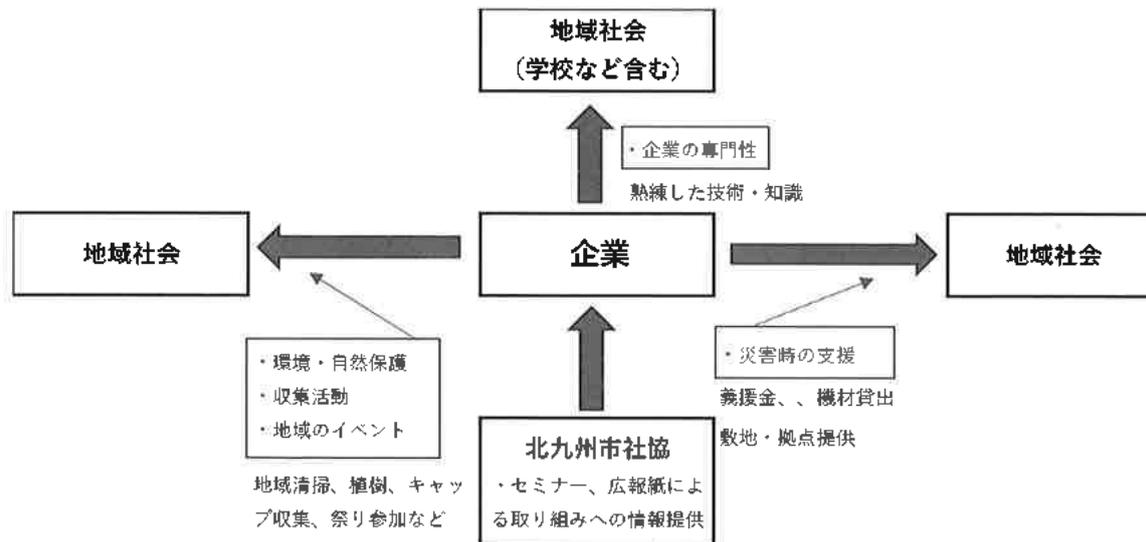
また、社会貢献活動の取り組みの有無に関係なく、福祉分野で「今後可能な取り組み」を尋ねた質問に対する回答では、災害支援関連が圧倒的に多くを占めていました。その要因としてはいつ何処で起こるかわからない大規模災害が、もはや身近な存在になっているということも、その一つとして挙げられるのではないかと思います。(p25 図表 3-11 参照)

さらに、「地域社会とのコミュニケーション」が社会貢献活動に取り組むきっかけの大きな要因となっていることを見ると、身近な地域社会との関係を大切にしようとする企業が多いことも示しているのではないかと思います。(p22 図表 3-8 参照)

今回の調査では、約 47%の企業でまだ取り組めていないという結果でした。社会貢献活動の取り組みを進めるにあたり、まず身近に感じられるもので自社が得意とする分野から進めて行くという考え方が、活動への第一歩につながるのではないかと考えます。

今後、本会が進めるセミナーや広報紙等の中でもこういった取り組みへのきっかけや、動機づけとして、様々な取り組み事例を紹介しながら、丁寧にお伝えしていくことを検討します。

図表 2-1 企業の社会貢献活動取り組み参加イメージ図



2. 「企業の社会貢献活動促進」のための仕組みづくり

今回の調査結果で企業が社会貢献活動を進める上で課題となる内容を見てみると、「社内の推進体制の整備が難しい」や「従業員の参加が少ない」という回答が多く寄せられました。

(p30、図表 3-16 参照)

そこで本会では、今回の調査結果を踏まえ、企業の社会貢献活動促進のための取り組みとして、下記のように項目を整理することで、今後の関わりについて検討します。

社会貢献活動促進のための取り組み

(1) 企業や地域からのニーズを集約

本会が窓口となり活動先を探している企業や、支援を求めている地域などの情報を集約し、対応の検討を行います。

(2) 相談支援・コーディネート（マッチング）

企業からの相談に応じ、地域ニーズなどの情報提供や活動を一緒に考え、地域、福祉団体、NPOなどとの連携や協働へのコーディネートを実施します。

(3) 企業・関係者間の連携促進

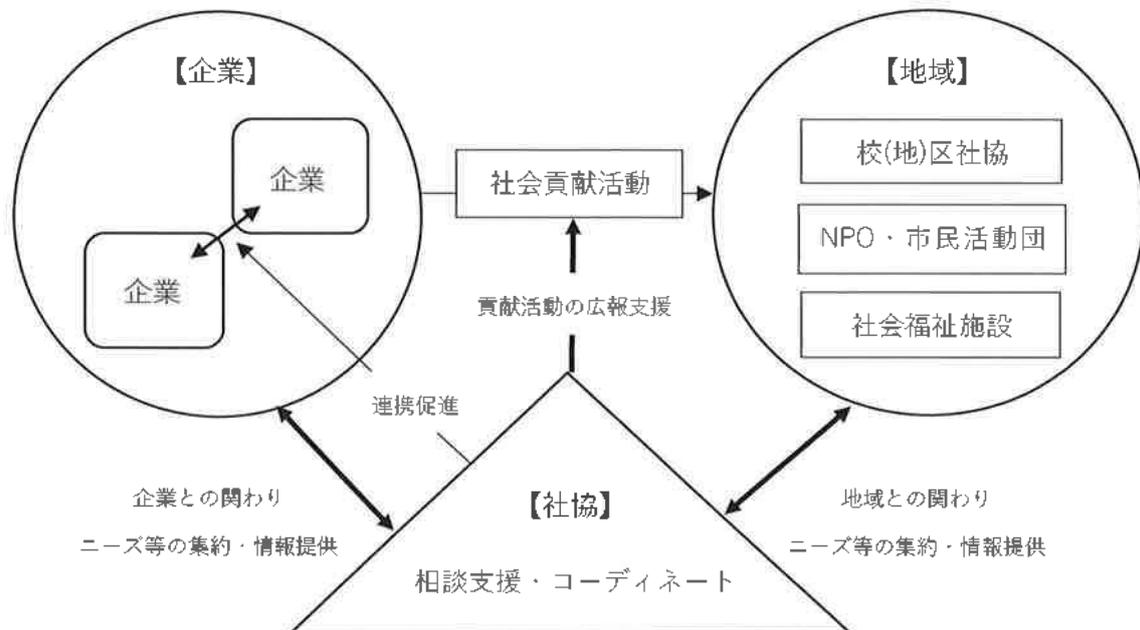
本会で実施するセミナーなどを活用し、企業・関係者間の情報の場を提供します。

(4) 社会貢献活動の広報支援

広報紙により活動を紹介します。継続される貢献活動への表彰制度等も検討します。

企業の社会貢献活動を進めるにあたり、これらの項目が、それぞれ仕組みとなって機能しあうことで活動を活発化させ、そのことが企業と地域の相互利益となるよう、本会と企業の連携をさらに進めていく必要があります。

図表 2-2 企業の社会貢献活動促進イメージ図

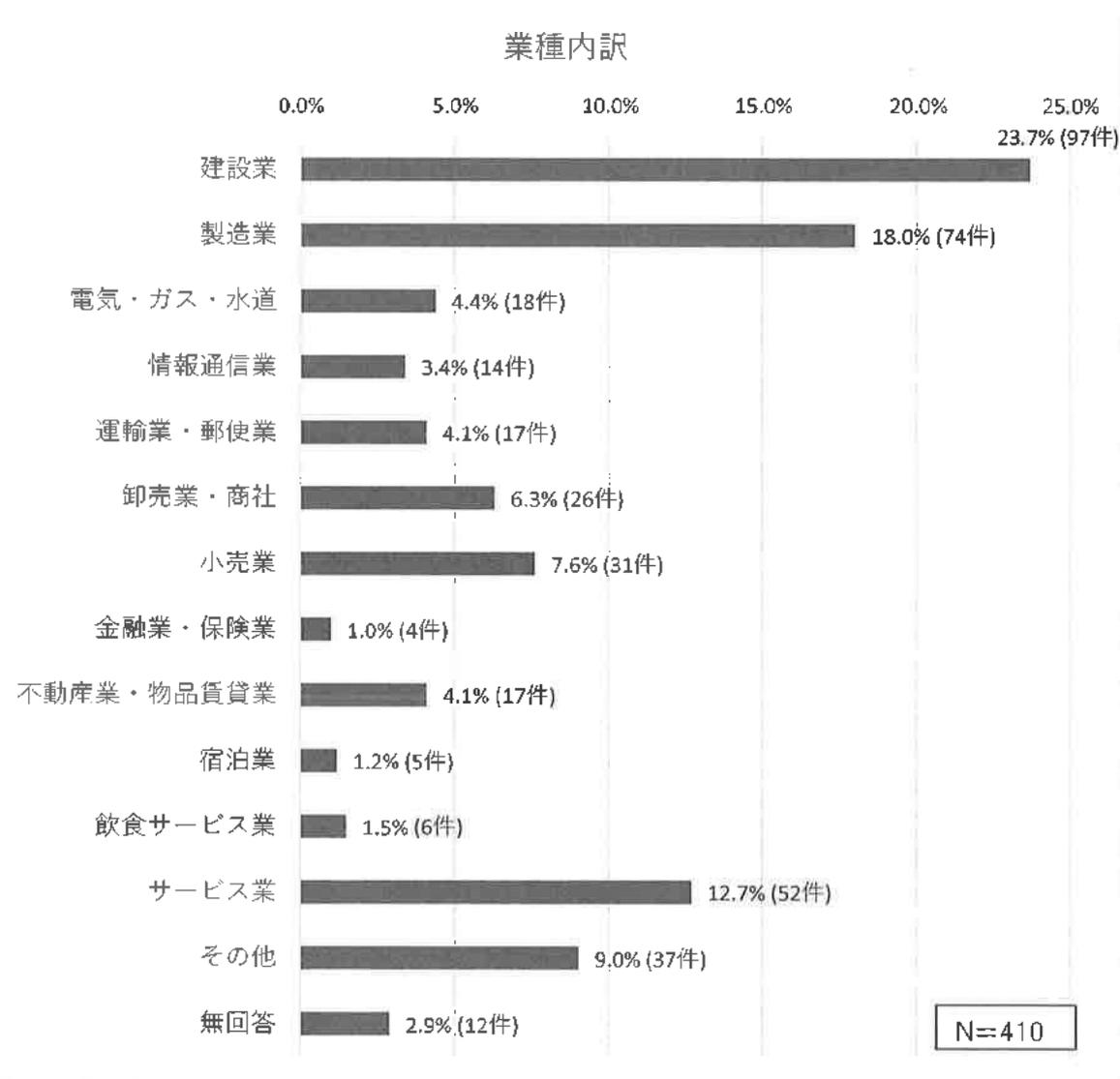


第3章 集計データ

※集計データの割合は、小数点以下第2位を四捨五入して記載しています。
その為、端数処理の関係で、合計しても必ず100になるとは限りません。

1. 業種内訳

図表3-1



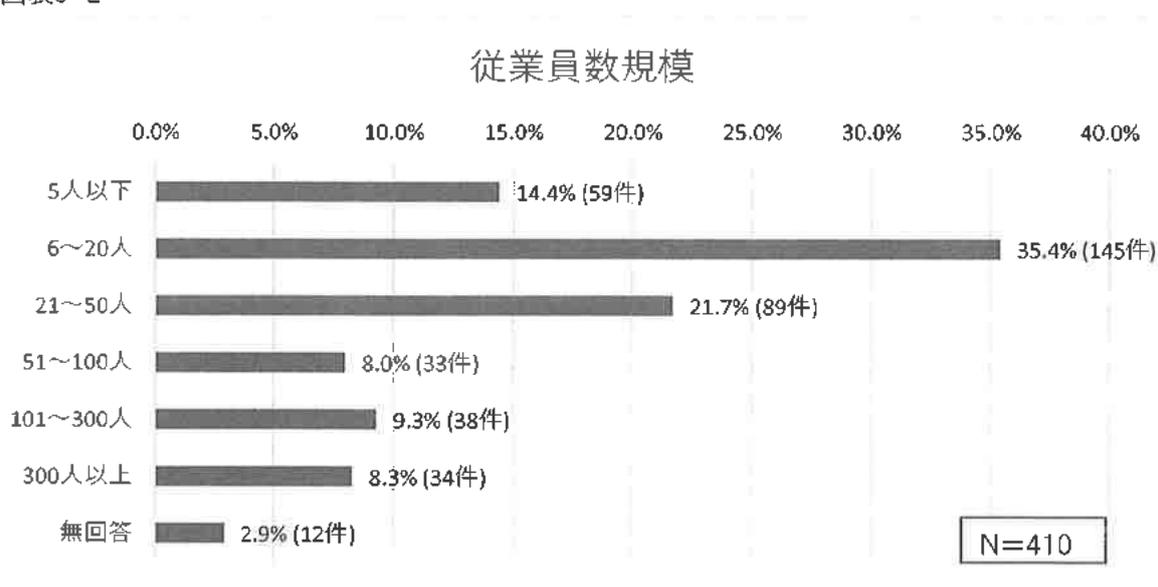
※「電気関係」「ガス・熱供給」「水道関係」は「電気・ガス・水道」と一つの項目にさせていただきました。
※「農業・林業・漁業」と「介護・医療」は、「その他」に入れさせていただきました。

「その他」の回答

産業廃棄物処理業(他3件)/建築設計・監理及び関連業務全般(他1件)/旅行業/税理士/消防設備業/
自動車販売・修理/不動産鑑定士/ビルメンテナンス業/造園業/専門サービス業/清掃業/人材
サービス・介護・保育/コンプレッサーのメンテナンス(保全)/健康食品、器具の販売/警備業/
感染性医療廃棄物収集運搬/家電リサイクル業/ガソリンスタンド/音楽の演奏と企画、音楽教育

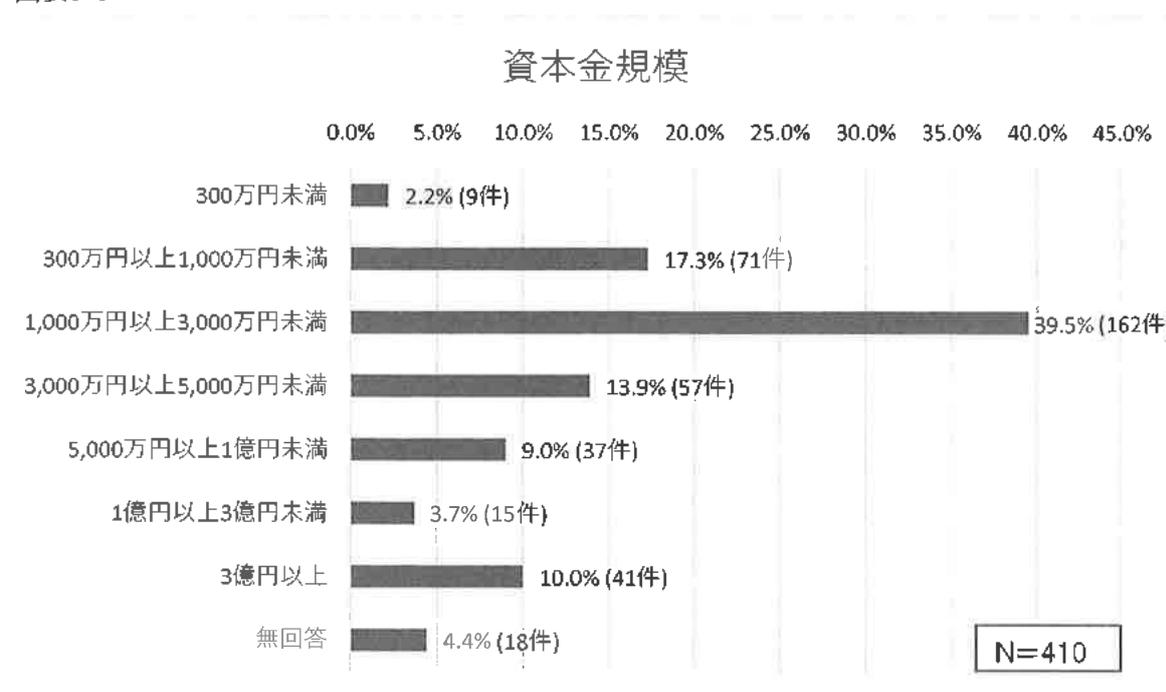
2. 従業員数規模

図表3-2



3. 資本金規模

図表3-3



4. 業種と資本金規模の関係

図表3-4

※割合が最も高い項目を網かけにしています。

業種	資本金規模							業種別 件数
	300万円 未満	300万円 以上 1,000万円 未満	1,000万円 以上 3,000万円 未満	3,000万円 以上 5,000万円 未満	5,000万円 以上 1億円未満	1億円以上 3億円未満	3億円以上	
建設業	2 2.1%	12 12.5%	53 55.2%	14 14.6%	8 8.3%	2 2.1%	5 5.2%	96
製造業	1 1.4%	12 16.7%	26 36.1%	9 12.5%	10 13.9%	3 4.2%	11 15.3%	72
電気・ガス・水道	1 5.6%	6 33.3%	4 22.2%	2 11.1%	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%	18
情報通信業	- 0.0%	2 14.3%	6 42.9%	3 21.4%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	14
運輸業・郵便業	- 0.0%	1 5.9%	6 35.3%	4 23.5%	2 11.8%	2 11.8%	2 11.8%	17
卸売業・商社	- 0.0%	3 11.5%	12 46.2%	7 26.9%	3 11.5%	- 0.0%	1 3.8%	26
小売業	1 3.4%	6 20.7%	13 44.8%	3 10.3%	3 10.3%	- 0.0%	3 10.3%	29
金融業・保険業	- 0.0%	- 0.0%	- 0.0%	- 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	4
不動産業・物品賃貸業	- 0.0%	1 5.9%	6 35.3%	2 11.8%	2 11.8%	1 5.9%	5 29.4%	17
宿泊業	- 0.0%	3 60.0%	- 0.0%	1 20.0%	- 0.0%	- 0.0%	1 20.0%	5
飲食サービス業	- 0.0%	3 60.0%	2 40.0%	- 0.0%	- 0.0%	- 0.0%	- 0.0%	5
サービス業	2 3.9%	12 23.5%	18 35.3%	7 13.7%	5 9.8%	2 3.9%	5 9.8%	51
その他	2 5.4%	10 27.0%	15 40.5%	5 13.5%	1 2.7%	2 5.4%	2 5.4%	37
全体	9 2.3%	71 18.2%	161 41.2%	57 14.6%	37 9.5%	15 3.8%	41 10.5%	391 無回答：19

N=410

5. 業種と従業員数の関係

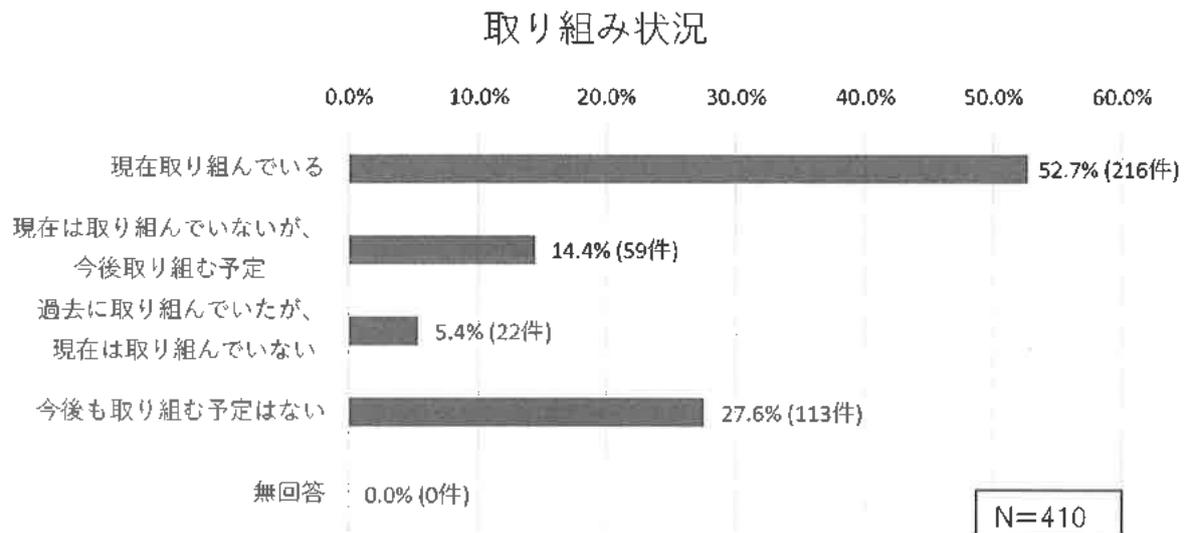
図表3-5 ※割合が最も高い項目を網かけにしています。

業種	従業員数						業種別 件数
	5人以下	6～20人	21～50人	51～100人	101～300人	300人以上	
建設業	18	42	22	5	6	4	97
	18.6%	43.3%	22.7%	5.2%	6.2%	4.1%	
製造業	6	24	17	12	8	7	74
	8.1%	32.4%	23.0%	16.2%	10.8%	9.5%	
電気・ガス・水道	3	10	1	1	2	1	18
	16.7%	55.6%	5.6%	5.6%	11.1%	5.6%	
情報通信業	-	3	7	-	2	2	14
	0.0%	21.4%	50.0%	0.0%	14.3%	14.3%	
運輸業・郵便業	-	6	3	3	4	1	17
	0.0%	35.3%	17.6%	17.6%	23.5%	5.9%	
卸売業・商社	4	11	6	1	2	2	26
	15.4%	42.3%	23.1%	3.8%	7.7%	7.7%	
小売業	9	8	6	1	1	6	31
	29.0%	25.8%	19.4%	3.2%	3.2%	19.4%	
金融業・保険業	-	-	1	-	1	2	4
	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	
不動産業・物品賃貸業	6	5	3	-	2	1	17
	35.3%	29.4%	17.6%	0.0%	11.8%	5.9%	
宿泊業	1	2	1	-	1	-	5
	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	
飲食サービス業	2	1	1	-	1	-	5
	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	
サービス業	5	16	14	5	6	6	52
	9.6%	30.8%	26.9%	9.6%	11.5%	11.5%	
その他	4	17	7	5	2	2	37
	10.8%	45.9%	18.9%	13.5%	5.4%	5.4%	
全体	58	145	89	33	38	34	397
	14.6%	36.5%	22.4%	8.3%	9.6%	8.6%	

N=410

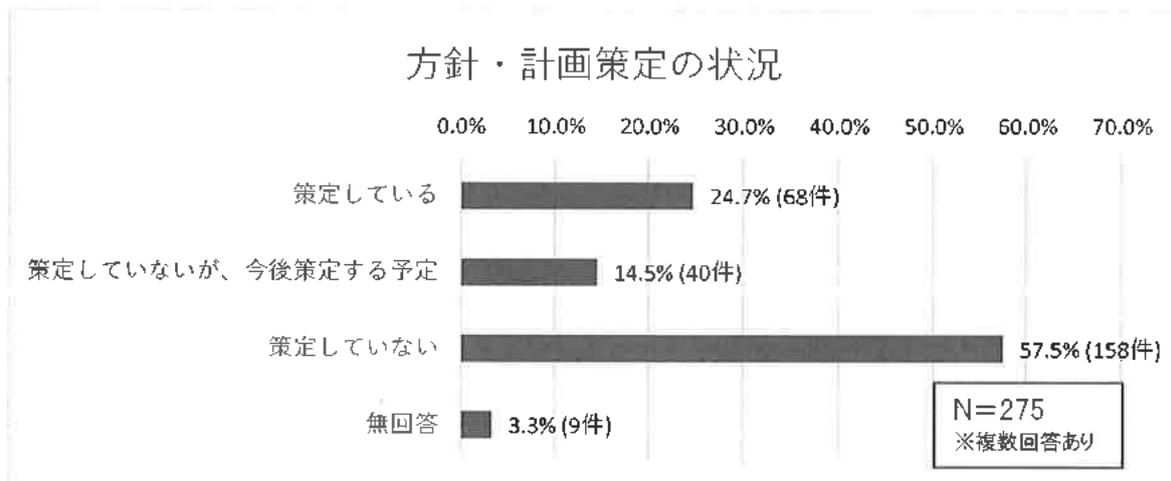
6. 取り組み状況

図表3-6



7. 方針・計画策定状況

図表3-7



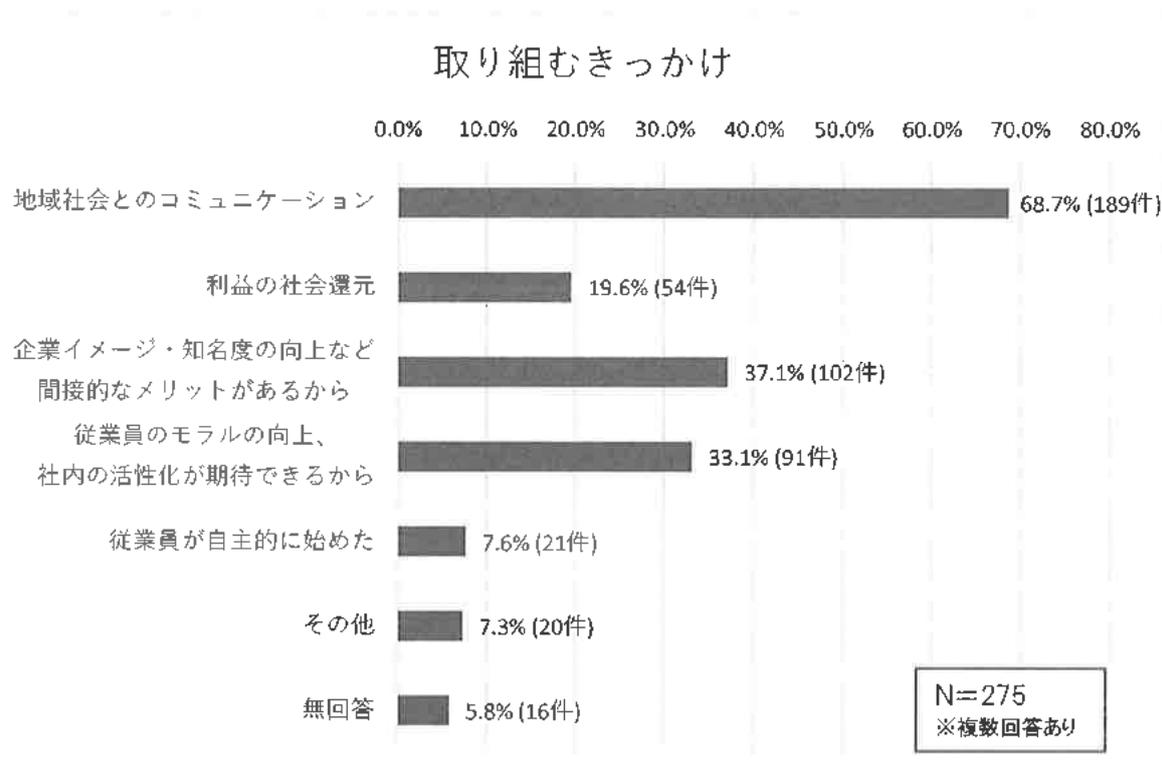
具体的な方針・計画名

高齢者の居場所づくり/旦過地区整備事業 小倉のまちを考える会(清掃事業)/虞犯少年、少年院、刑務所出所者の雇用/社員のボランティア団体への派遣/交通安全教室の実施/年間1千万円の予算
プルトップ収集活動/さわやかコミュニティ旬間/アビリンピック専門員(データベース)/地域に根付いた会社の運営/2019北九州市SDGs未来都市アワード/障害者(児)の余暇活動支援/CSR・社会貢献の基本方針/地球いきいきプロジェクト/地域密着(館の行事は全て入館者と地域の方々と共にある)/CSR行動宣言/エコマイレージ活動/サステナビリティ基本方針の中で社会面の課題への取組明示/経営方針、環境、労働安全衛生方針

- ・地域活性化の為に「元気ができる薬」としてアメニティを提供し続ける優しい企業を目指します。
- ・広く社会地域に貢献する活動に参加するとともに建設産業の人材育成に貢献します。
- ・被災地などの状況でその都度支援のやり方を話し合っています。
- ・美容を通して様々な女性の笑顔を増やしたいです。
- ・創業理念(私達はお客様と地域社会に役立つことを最大の喜びとします)まち美化清掃実施、災害時の避難場所指定にしています。三方よしの精神(売り手よし、買い手よし、世間よし、三つのよし、又、社会貢献できるのがよい商売であり、永続する企業の条件です。

8. 取り組むきっかけ

図表3-8



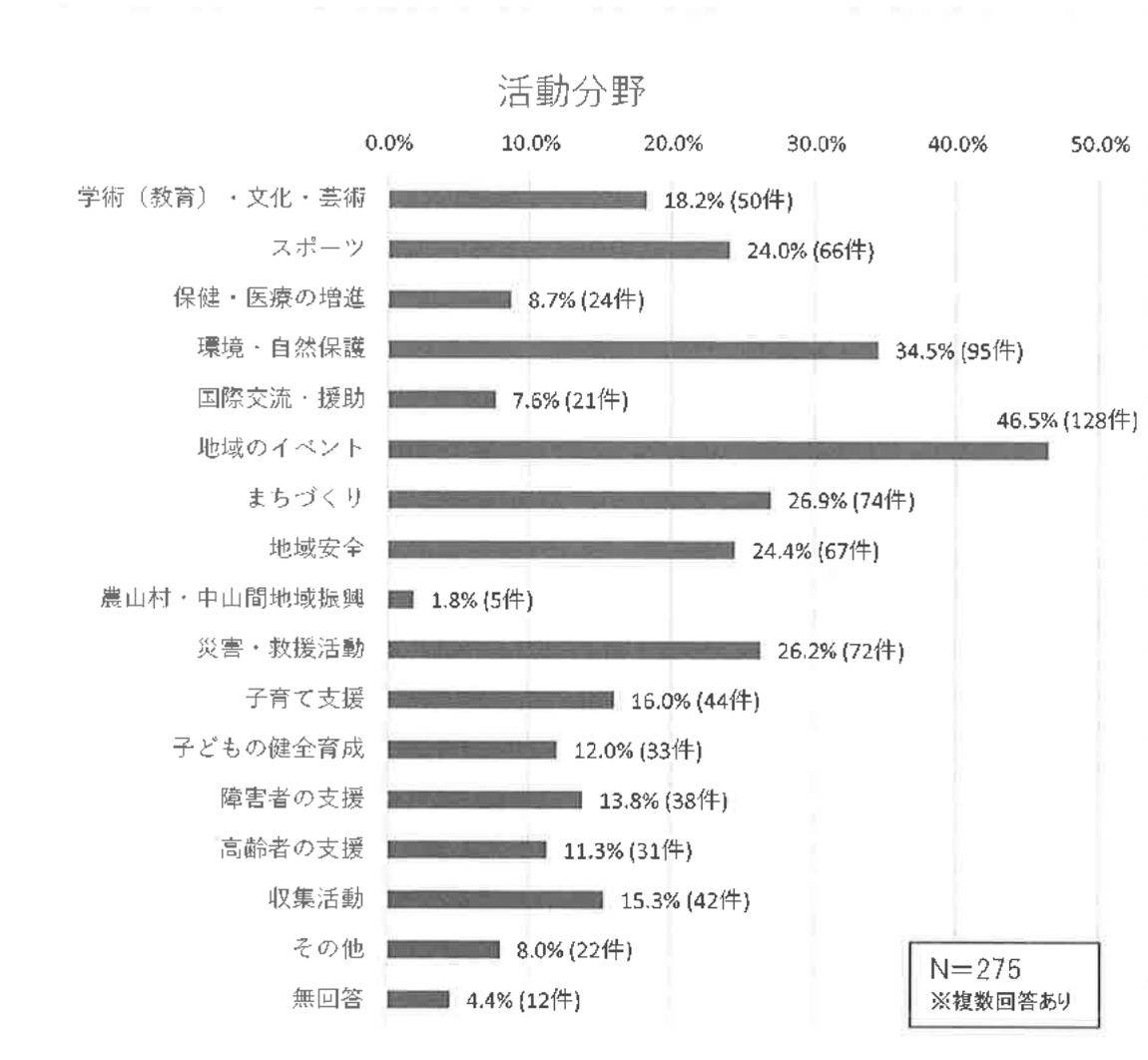
「その他」の回答

災害現場の報道を見て(他1件)/社会更生支援/地域への感謝と貢献/法人会、工業団地会主催の献血活動/会社としてSDGsを推進しようという事になった為/所属している団体がやっているので/企業の社会的使命として/地域に必要とされる会社となるため/目を覆う惨状を見てきたから/スマトラ沖、プーケット、東日本震災、熊本震災、どれも現地にて視察したから/取引先会社からの依頼/企業理念から/地域を明るく元気にしたい/社内改革の一環

- ・EA21の取組として行っています。
- ・業界(解体工業会)で防災協定を市と結んでいるため消防活動後の完全消火の援助、片づけを行っています。
- ・創業者の考え方であり、理念であります。創業時(46年前)から実践しています。
- ・従業員の不利益、負担を軽減し、社内に対する取り組みとして実施しています。

9. 活動分野

図表3-9



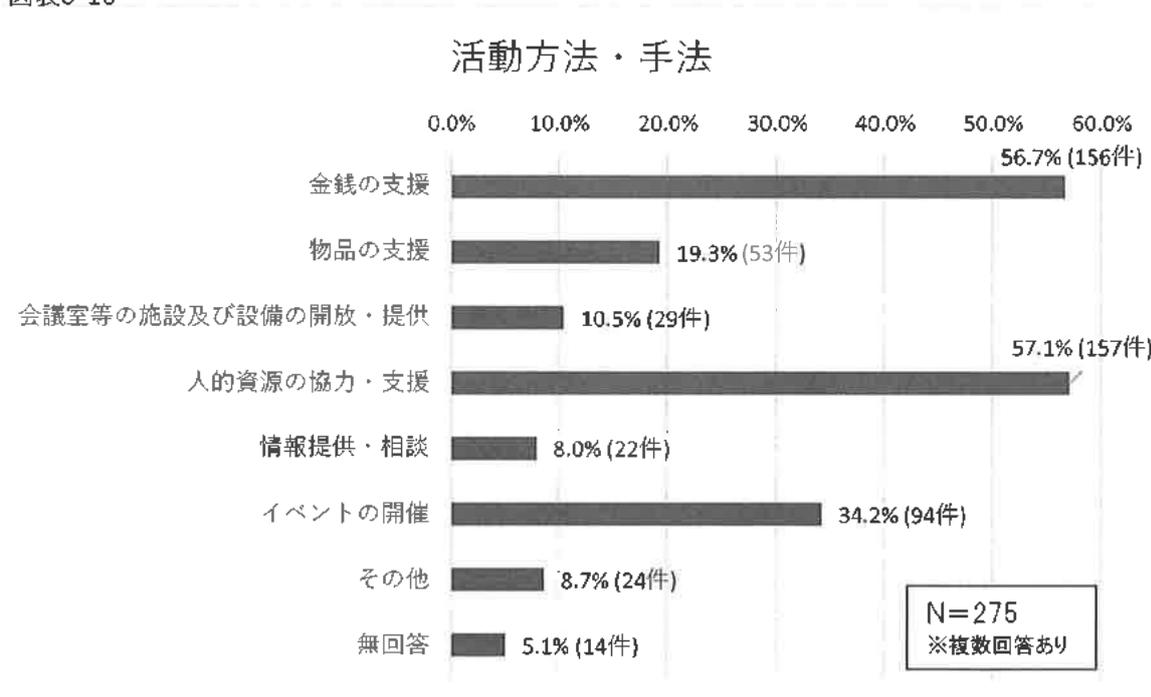
「その他」の回答

清掃活動(他6件)/税務・行政に関すること/近隣(テクノパーク)の美化活動/ペットボトルキャップ収集/フードバンク北九州ライフアゲインへの寄付/養護施設への支援/福祉施設の設備点検作業/税への理解促進、婚活支援/ライオンズクラブを通じて/JC等の組織に所属して活動/道路クリーンアップ/学生建築活動への助成、協賛/国際車いすバスケットボール大会への協賛/いとうづの森公園/献血、AEDの設置/飲酒運転撲滅運動

- ・ ISO14000の経験から、市の協賛にも協力(環境方針、地球、地域)可能な範囲で関わりを持つ方針です。

10. 活動方法・手法

図表3-10



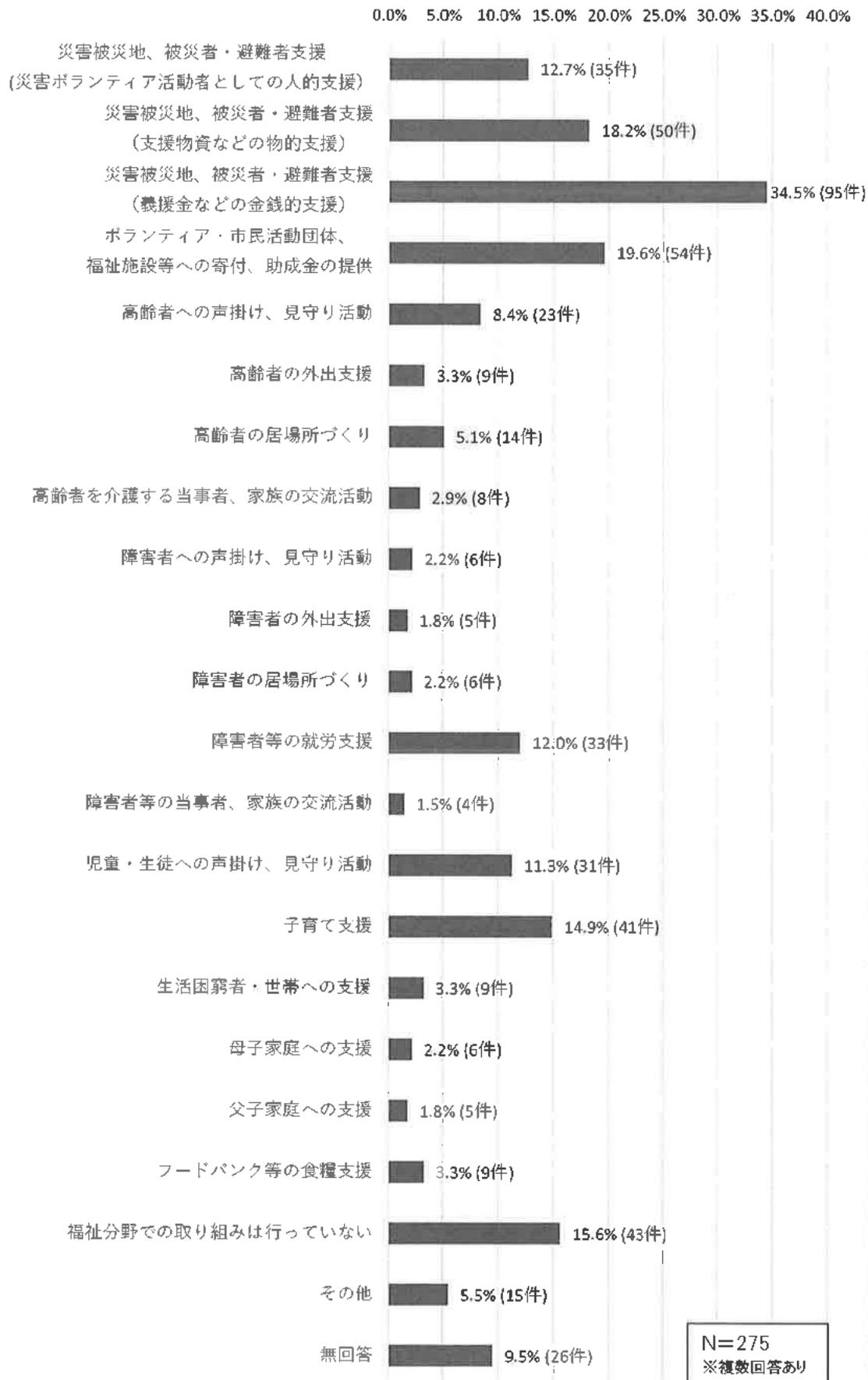
「その他」の回答

献血(他1件)/会社周辺の清掃活動、切手収集、ペットボトルキャップ収集など/テナントさん協力のもと収集活動/公共施設の補修、調査/通学路での旗ふり/海外法人からの技能研修、おたオープンファクトリー・チャレンジふくしま県民運動/CO2削減における低燃費/実習指導/従業員による地域清掃(他2件)/現地の心のケア/ISO14001

- ・ベルマークなど収集し、特定のNPO法人へ郵送しています。
- ・困ったときはなるべく協力して仕事を調整します。
- ・これから決める予定です。
- ・隣接「板櫃川」、「到津の森周辺」の清掃、3ヶ月ごとに実施しています。
- ・社内取り組みのため、部外支援の取り組みは行っていません。
- ・空地の草刈り、また、投棄ゴミをなくすため、柵や看板を立てています。
- ・子育て支援で店舗飲食を割引サービスしています。
- ・留学生の受入、交流会を実施しています。
- ・日本赤十字社の献血・各種案内要請があった際、強制するのではなく自主参加をしています。

11. 今後取り組みが可能と思う「福祉分野」の活動

図表3-11 今後取り組みが可能と思う「福祉分野」の活動



「その他」の回答

車いすバスケットボール世界大会への協賛(他1件)/ 認知症予防事業 / 障害者雇用、高齢者雇用 / アビリンピック専門員として参加 / 児童養護施設への金銭の支援 / 月給で各自50円募金⇒義援金資金 / フードドライブの取組を実施 / 災害被災地への支援物資輸送

- ・ ひとり暮らしの方の健康意識を高めるための講演会や茶話会などを考えています。
- ・ これから社内で話し合って決めます。
- ・ 子ども110番の家になっています。
- ・ 東京本社では、フードバンク等の食糧支援を実施しています。
- ・ 視覚障害者が制作、販売している点字新聞リサイクルコースターを当社のノベルティーとして採用し来場者へ無料配布しています。
(視覚障害者の活躍を広く知ってもらう活動)

12. 業種と活動分野の関係

図表3-12

※割合が最も高い項目を網かけにしています。

業種	活動分野	学術 (教育) 文化 芸術	スポーツ	保健・医 療の増進	環境・ 自然保護	国際交流 ・援助	地域の イベント	まち づくり	地域安全	農山村 中山間 地域振興	災害・ 救援活動	子育て 支援	子どもの 健全育成	障害者の 支援	高齢者の 支援	就業活動	その他	業種別 件数
建設業		8	13	6	25	5	33	19	23	0	27	14	9	4	5	9	6	71
		11.3%	18.3%	8.5%	35.2%	7.0%	46.5%	26.8%	32.4%	0.0%	38.0%	19.7%	12.7%	5.6%	7.0%	12.7%	8.5%	
製造業		7	12	3	15	3	26	11	9	1	8	2	4	4	2	6	2	40
		17.5%	30.0%	7.5%	37.5%	7.5%	65.0%	27.5%	22.5%	2.5%	20.0%	5.0%	10.0%	10.0%	5.0%	15.0%	5.0%	
電気・ガス・水道		2	4	2	2	1	5	2	2	0	5	3	0	0	0	4	0	10
		20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	10.0%	50.0%	20.0%	20.0%	0.0%	50.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	
情報通信業		2	3	1	7	2	3	5	1	-	3	2	1	1	2	2	-	8
		25.0%	37.5%	12.5%	87.5%	25.0%	37.5%	62.5%	12.5%	0.0%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	
運輸業・郵便業		1	-	-	3	-	7	2	4	-	2	-	-	3	1	-	-	9
		11.1%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	77.8%	22.2%	44.4%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	
卸売業・商社		6	4	3	5	-	2	4	1	1	3	4	3	4	3	-	1	16
		37.5%	25.0%	18.8%	31.3%	0.0%	12.5%	25.0%	6.3%	6.3%	18.8%	25.0%	18.8%	25.0%	18.8%	0.0%	6.3%	
小売業		10	10	2	6	2	14	9	9	1	7	3	5	9	7	5	3	25
		40.0%	40.0%	8.0%	24.0%	8.0%	56.0%	36.0%	36.0%	4.0%	28.0%	12.0%	20.0%	36.0%	28.0%	20.0%	12.0%	
金融業・保険業		2	2	2	3	2	3	2	3	1	3	1	3	1	2	2	-	3
		56.7%	66.7%	66.7%	100.0%	66.7%	100.0%	66.7%	100.0%	33.3%	100.0%	33.3%	100.0%	33.3%	66.7%	66.7%	0.0%	
不動産業・物品賃貸業		1	4	-	4	-	7	4	1	-	2	3	2	-	1	-	3	11
		9.1%	36.4%	0.0%	36.4%	0.0%	63.6%	36.4%	9.1%	0.0%	18.2%	27.3%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	27.3%	
宿泊業		-	-	-	3	1	1	2	1	-	-	1	1	-	-	-	-	3
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
飲食サービス業		-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	3
		0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
サービス業		6	9	3	11	5	19	12	7	1	7	8	2	8	7	8	5	40
		15.0%	22.5%	7.5%	27.5%	12.5%	47.5%	30.0%	17.5%	2.5%	17.5%	20.0%	5.0%	20.0%	17.5%	20.0%	12.5%	
その他		5	4	2	9	-	6	2	3	-	5	2	2	4	1	5	2	21
		23.8%	19.0%	9.5%	42.9%	0.0%	28.6%	9.5%	14.3%	0.0%	23.8%	9.5%	9.5%	19.0%	4.8%	23.8%	9.5%	
全体		50	65	24	94	21	127	74	65	5	72	44	33	38	31	41	22	260
		19.2%	25.0%	9.2%	36.2%	8.1%	48.8%	28.5%	25.0%	1.9%	27.7%	16.9%	12.7%	14.6%	11.9%	15.8%	8.5%	無回答:15

N=275
※複数回答あり

13. 取り組みの有無と今後取り組みが可能な活動の関係

図表3-13

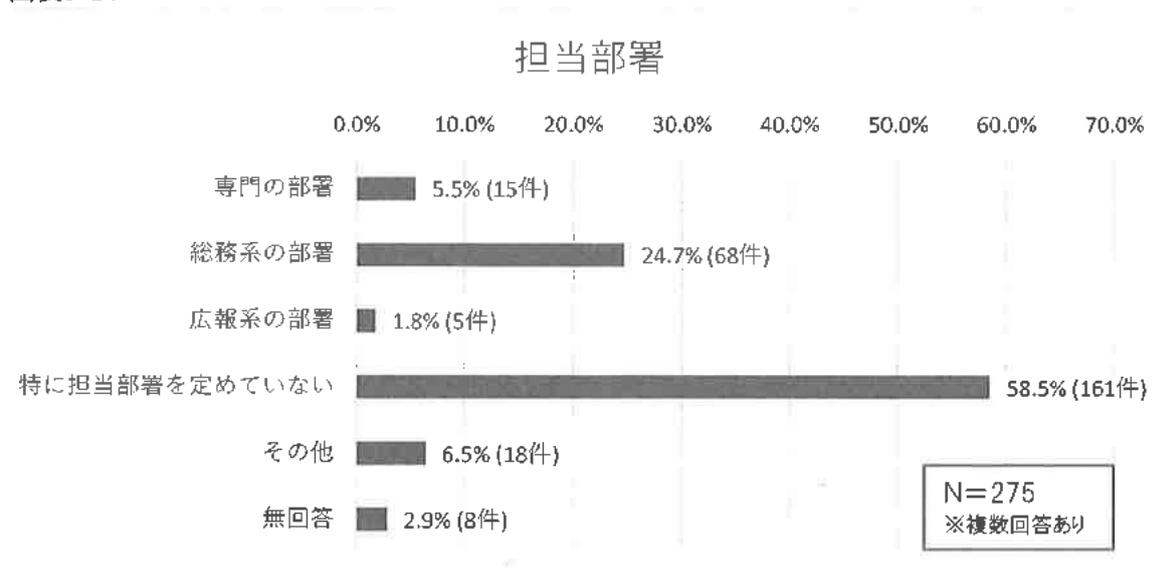
※割合が最も高い項目を網かけにしています。

今後取り組み可能な活動	災害発生時 (または事前) の取り決め として)、貴 社の所有し ている機材 貸出・提供	災害発生時 (または事前) の取り決め として)、貴 社の従業員 等を派遣す ること	災害発生時 (または事前) の取り決め として)、被 災者・被災 地支援のた めの義援 金・支援金 の寄付	高齢者への 見守り活動	地域の高齢 者等を対象 とした居場 所・交流の 場として貴 社の建物、 事業所等の スペースを 開放するこ と	地域の高齢 者等を対象 とした買い 物支援や外 出・移動支 援を行うよ うな取り組 み	障害者への 見守り活動	地域の障害 者等、現 時点では一 般就労が難 しい人たち に対して体 験就労を行 うような取 り組み	処分となる 食料品等を 要支援者に 配布するよ うな取り組 み	その他	取り組みそ うな内容は ない	取組状況別 件数
現在取り組んでいる	57	41	85	29	19	15	18	14	18	9	38	199
	28.6%	20.6%	42.7%	14.6%	9.5%	7.5%	9.0%	7.0%	9.0%	4.5%	19.1%	
現在は取り組んでいないが 今後取り組みを予定	17	17	17	6	7	3	2	5	4	1	6	54
	31.5%	31.5%	31.5%	11.1%	13.0%	5.6%	3.7%	9.3%	7.4%	1.9%	11.1%	
過去に取り組んでいたが 現在は取り組んでいない	6	3	9	4	1	-	3	1	6	1	2	21
	28.6%	14.3%	42.9%	19.0%	4.8%	0.0%	14.3%	4.8%	28.6%	4.8%	9.5%	
今後も取り組む予定はない	21	6	32	6	2	1	6	-	3	2	45	103
	20.4%	5.8%	31.1%	5.8%	1.9%	1.0%	5.8%	0.0%	2.9%	1.9%	43.7%	
全体	101	67	143	45	29	19	29	20	31	13	91	377
	26.8%	17.8%	37.9%	11.9%	7.7%	5.0%	7.7%	5.3%	8.2%	3.4%	24.1%	無回答：33

N=410

14. 担当部署

図表3-14

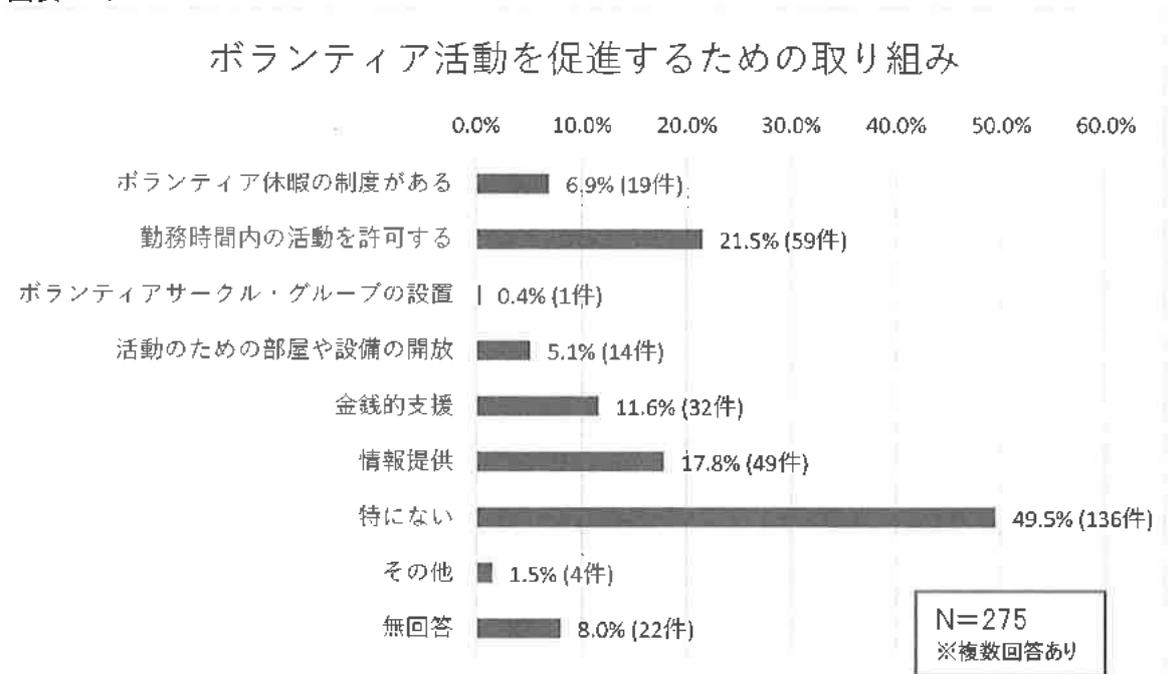


「その他」の回答

代表取締役(他2件)/社長(他2件)/環境福祉委員会/法務省保護局福岡保護観察所協力雇用主/それぞれの部署で実施/労働組合/安全品質環境部/マーケティングサポート部/社員会

15. 従業員のボランティア活動を促進するための取り組み

図表3-15



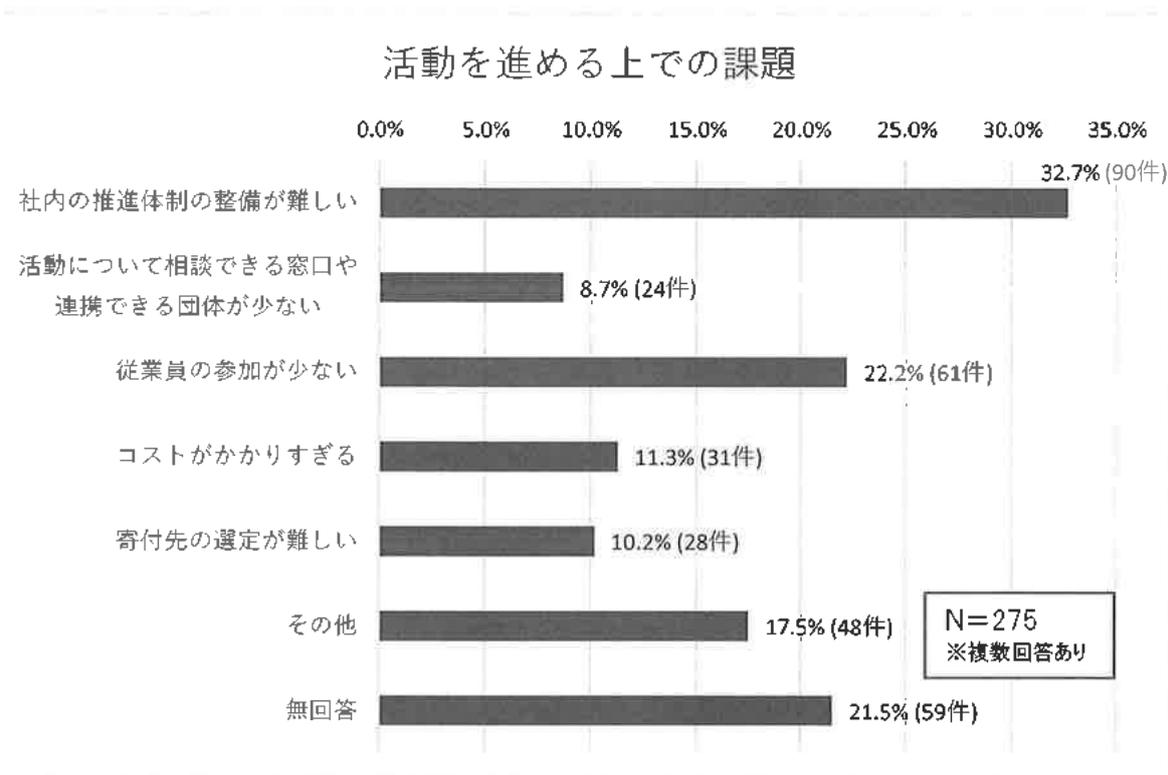
「その他」の回答

交通移動手段の確保、支援/活動に必要な備品類の購入

- ・従業員からの申し出がないことが悩みです。
- ・これからみんなで決めます。
- ・支援する心を持っていればすべて許可します。

16. 活動を進める上での課題

図表3-16

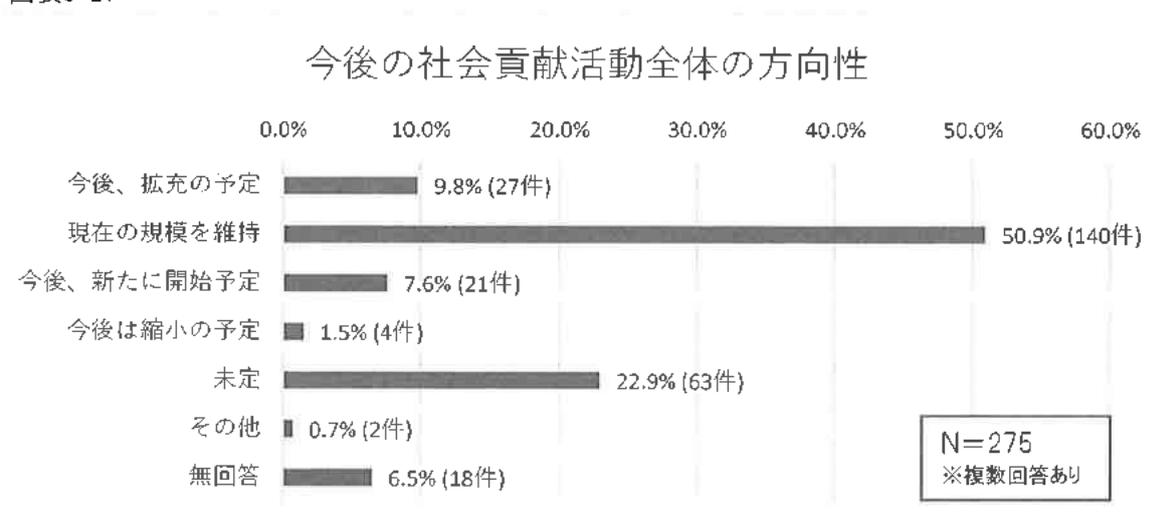


「その他」の回答

- ・人手不足のため、活動に力を入れると、業務遂行が困難です。
- ・従業員が少なく仕事が忙しすぎて何かに参加と言うのは難しいです。(他9件)
- ・宣伝ができていないと思います。
- ・社会貢献活動に充てる時間が限られてしまいます。
- ・対応出来るメンバーが少ないと思います。
- ・別になし。会社の中の個人としての参加しています。
- ・人材確保の為の施策として、社員の待遇面の改善が重要な課題であり、企業の力として社会貢献に充てられる予算の確保に苦慮する状態です。
- ・社員全員が参加することへの意識向上が必要です。
- ・お手伝いの人員確保が必要です。
- ・長期出張により参加従業員が少ないです。
- ・日常業務で参加が難しいです。
- ・総従業員数が少ないです。
- ・業務の負担にならない活動であれば可能です。
- ・時間の確保が必要です。
- ・零細企業なので休日に会社として従業員に参加要請しにくいです。
- ・現状は特になし、長く活動続けているのが習慣になっています。
- ・担当部署として確立は難しいため、これ以上範囲を広げにくいと思います。
- ・仕事の日程がつきにくいです。
- ・時間の確保が難しいです。

17. 今後の社会貢献活動全体の方向性

図表3-17

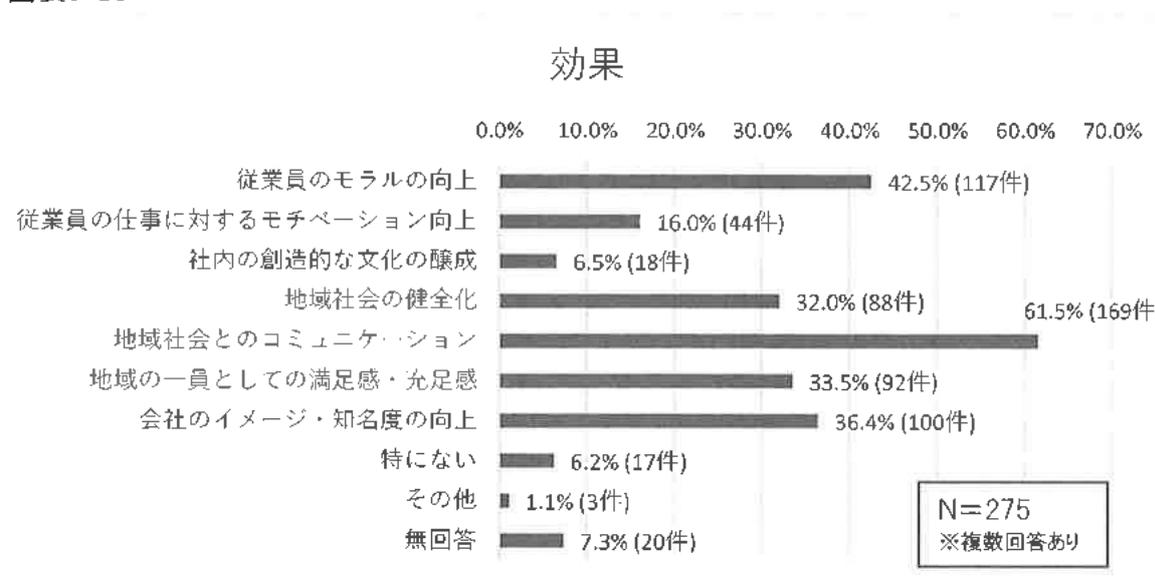


「その他」の回答

- ・ 出来る範囲で続けていく方針です。
- ・ 東京本社CSR部CSR課で策定されます。
- ・ 本社にて検討の為支店では判りかねます。

18. 社会貢献活動に取り組んだ結果として得られたと思われる効果について

図表3-18



「その他」の回答

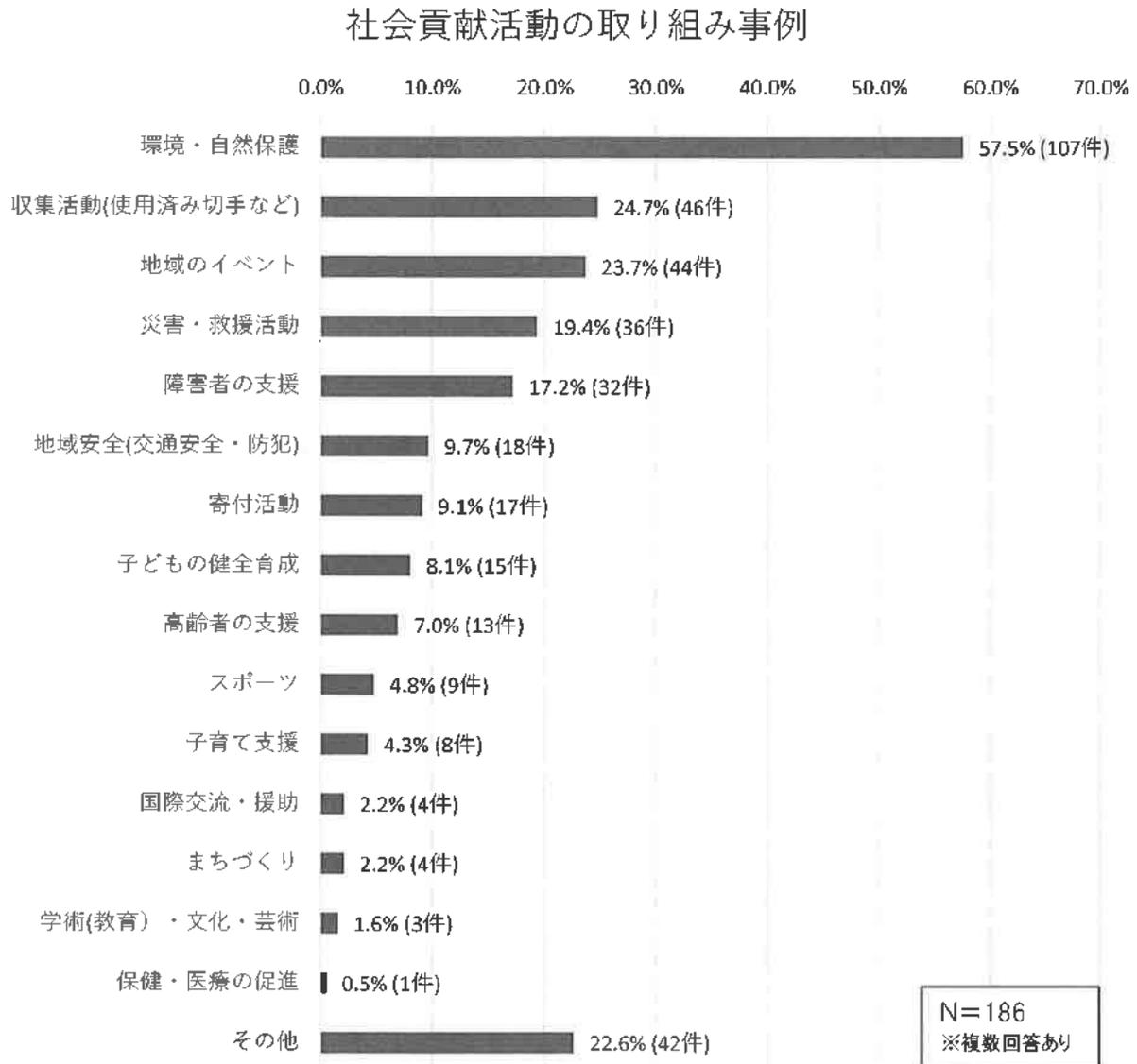
- ・ ユーザーへのアピールです。
- ・ 小学校に朝日新聞と協力して掲示板を提供しています。
しかし数年間父兄、子どもたちにほとんど活用（見られて）されてなく本年より中止しました。地域のスポーツ(サッカー)への寄付は続けています。
- ・ 見返りなど必要ありません。
- ・ 地域の方々からいただく感謝のメッセージに感動しました。

19. 社会貢献活動の取り組み事例（自由記述）

この項では、活動分野ごとに取り組み事例を一覧にして掲載しています。

なお、企業名や、団体名などが、特定されないよう一部記述内容を変更している箇所があります。

図表3-19



(1) 環境・自然保護

NO	内容	業種
1	毎朝会社周囲の清掃をしています。(他4件)	建設業
2	毎週月曜日、社員全員による始業前の歩道清掃を行っています。(他2件)	建設業
3	おまつり参加、清掃ボランティアを行っています。	建設業

(1) 環境・自然保護

NO	内容	業種
4	毎年10月中旬～下旬にさわやかコミュニティ旬間として、小倉城清掃、春と秋に赤坂海岸自治会と合同で地域清掃活動をしています。	建設業
5	水巻町と共同して、遠賀川沿いの清掃&たねまきをしています。	建設業
6	市民一斉、街、美化の日に社員10名程で、地域清掃をしています。	建設業
7	公園の草刈り、トイレ掃除、ゴミ拾いをしています。	建設業
8	企業からの呼びかけで町中のゴミ拾いに参加しています。	建設業
9	組合と一緒に市民トイレの現況調査及び、一部補修をしています。	建設業
10	第1,3水曜日に町内の清掃活動を行っています。	建設業
11	黒崎地区の環境保護の取り組み(ゴミ拾いなど)を行っています。	建設業
12	到津の森公園「動物サポーター」を行っています。	建設業
13	公園花壇の植栽、管理をしています。	建設業
14	営業日の雨天以外の毎日、手のすいた社員での道路清掃をしています。	建設業
15	会社周辺道路や公園の清掃といった人的協力をしています。	建設業
16	各工事現場における、まち美化、海岸清掃等の活動をしています。	建設業
17	地域住民と一緒に道路脇に植栽している花壇の管理と、毎月1回、社員全員による始業前の歩道清掃をしています。	建設業
18	週1回、社員による始業前の歩道や植栽の清掃をしています。 また、自治体や他企業が主催する清掃活動にも参加しています。	建設業
19	地域清掃活動(ゴミ拾い)を毎月1日の18時～18時30に行っています。	建設業
20	地域清掃活動をしています。(他5件)	製造業
21	公園の造成と地域への開放しています。	製造業
22	地域清掃(社員による毎月1回の歩道清掃)をしています。	製造業
23	始業前、会社前の道路清掃をしています。	製造業
24	法人会活動の一環で河川清掃をしています。	製造業

(1) 環境・自然保護

NO	内容	業種
25	月2回頻度で、工場周辺地域の清掃活動をしています。	製造業
26	平尾台クリーンアップキャンペーン清掃活動への参加をしています。	製造業
27	毎週水曜日に会社周りの清掃(ゴミ拾い活動)を社員で行っています。	製造業
28	地域清掃活動や地域イベント等への協賛をしています。	製造業
29	年2回 6月と10月の市民いっせいまち美化の日に事業所周辺の清掃活動に参加しています。	製造業
30	年1回、博多湾地行浜の海を作る活動に参加しています。	製造業
31	従業員により定期的に歩道清掃を行っています。 また、北九州マラソンボランティアへの団体参加をしています。	製造業
32	週1回、会社周りの道路清掃をしています。 また、年1回、工業団地全体で清掃の参加をしています。	製造業
33	毎年1回、社員全員による歩道清掃をしています。	製造業
34	地域まちづくりの一環で、年に2,3度社員による会社近隣地域の一斉歩道ゴミ拾いをしています。	電機・ガス・水道
35	海岸清掃、植林、下草刈に参加しています。	電機・ガス・水道
36	地域美化活動に参加しています。	電気・ガス・水道
37	毎月1回事務所の周辺を清掃しています。	電気・ガス・水道
38	NPO法人と協働した海岸清掃や史跡清掃をしています。	電気・ガス・水道
39	若松響灘の植樹や雑草抜き取りをしています。	電気・ガス・水道
40	社員の有志が小倉駅新幹線口エリアの年3回清掃活動に参加しています。	電気・ガス・水道
41	玄海地区コミュニティ運営協議会主催で毎年開催されている宗像市、福津市の水源である釣川のクリーン作戦に参加しています。	電気・ガス・水道
42	地域で話し合い、毎月1回昼休みに地域のごみ拾いを行っています。	情報通信業
43	ビル周辺道路の清掃活動をしています。	情報通信業

(1) 環境・自然保護

NO	内容	業種
44	年2回、地域の清掃活動に参加しています。	情報通信業
45	八幡東田まちづくり連絡会・東田地区の清掃などを行っています。	情報通信業
46	日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会八福岡の会員で地域清掃活動を年2回取り組んでいます。	運輸業・郵便業
47	週に1回(月曜日)社屋まわりの清掃活動を当番制で行っています。	運輸業・郵便業
48	会社周りの清掃活動をしています。(他1件)	卸売業・商社
49	地域清掃活動への参加をしています。	卸売業・商社
50	協力会社の会員企業で年間2回程度清掃活動をしています。	卸売業・商社
51	町内会活動で、道路サポーターとして会社前や花壇の花植えをしています。	卸売業・商社
52	地域のボランティアの方々と共同で門司駅などの掃除を行っています。	卸売業・商社
53	3ヶ月に1回自社周りの道路清掃をしています。	卸売業・商社
54	店舗前通路清掃(毎日)しています。(他2件)	小売業
55	毎月10日に銀天街のタイル磨きをしています。	小売業
56	全社員で毎月10日、20日、30日に小倉駅新幹線口よりしおかぜ公園付近まで清掃活動を行っています。	小売業
57	年4回振興協会主催の駅周辺清掃活動に参加しています。	小売業
58	毎週水曜日の朝、地域清掃活動を実施しています。	小売業
59	まち美化活動を行っています。	小売業
60	直方チューリップ祭りの球根植えをしています。	小売業
61	小倉城の周辺を清掃しています。	小売業
62	平尾台散策コースの点検、整備をしています。	小売業
63	年6回、従業員が会社や紫川周辺を清掃しています。	小売業
64	病院の車いす清掃や路上でのごみ拾いを行っています。	金融業・保険業

(1) 環境・自然保護

NO	内容	業種
65	地域の清掃活動(月に1回程度)を行っています。	金融業・保険業
66	毎月1回清掃活動の実施第3月曜日8:00から会社としてではなく個人参加しています。	不動産業・ 物品賃貸業
67	近隣企業を3グループに分け毎月1回敷地内道路を中心に美化活動を行っています。	不動産業・ 物品賃貸業
68	毎週月曜日の朝、本社周辺の清掃美化活動(本社勤務者)をしています。	不動産業・ 物品賃貸業
69	ラブアースクリーンアップ2019へのボランティア任意参加をしています。	不動産業・ 物品賃貸業
70	小倉のまちづくりを考える会での清掃活動(毎月1回程度)を行っています。	不動産業・ 物品賃貸業
71	毎朝、正社員による会社近辺の道路清掃を行っています。	不動産業 物品賃貸業
72	小倉駅新幹線口の清掃活動(年3回)を行っています。	不動産業・ 物品賃貸業
73	本社、支店、毎朝始業前の歩道清掃や月1回、地域清掃活動を行っています。	不動産業・ 物品賃貸業
74	沖縄サンゴ保全活動をしています。	宿泊業
75	2~3カ月に1度、駅周りの清掃活動をしています。	宿泊業
76	週1度、有志による始業前の歩道清掃をしています。(他1件)	サービス業
77	毎日始業前に歩道清掃を行っています。	サービス業
78	海の中道海浜公園での植樹活動をしています。	サービス業
79	当社が拠点を置くエリア周辺の歩道の雑草処理及びゴミ拾いをしています。	サービス業
80	お客様や地域の皆様と社員が一緒になり、観光地を巡りながら清掃したり地域の文化を学びながら植樹をしています。	サービス業
81	地域住民と一緒に道路脇に植栽している花壇の管理と毎年1回、社員全員による始業前の歩道清掃をしています。	サービス業
82	年に4回、道路の清掃活動をしています。	サービス業

(1) 環境・自然保護

NO	内容	業種
83	まち美化運動、市の美化期間だけでなく近隣清掃も実施しています。	サービス業
84	グリーンバード清掃活動に参加しています。	サービス業
85	毎月1回、社員全員で会社周辺の清掃をしています。	その他
86	部崎灯台周辺の清掃活動をしています。	その他
87	月の最初の営業日に会社の周りを30～60分かけてゴミ拾いを毎月1回行っています。	その他
88	毎週月曜日、社員全員による事務所周辺の道路清掃をしています。	その他
89	以前は、週1もしくは月1で社員当番制により退社時間前に歩道清掃を行っていました。	その他
90	毎週2回、舗道・緑道の清掃をしています。	その他
91	毎月1回、従業員で工場周辺の清掃ボランティア活動を実施しています。	その他
92	北九州市主催の環境、スポーツイベントへの人的、金銭的支援(どんぐり植樹会、エコライフステージ、北九州マラソン給水ボランティア)に参加しています。	その他

(2) 収集活動（使用済み切手など）

NO	内容	業種
1	社員が協力して、リングプル、古切手、ペットボトルキャップを集め、活動団体に贈呈しています。(他3件)	建設業
2	リングプル、ペットボトルキャップ回収し、他団体に寄付しています。	建設業
3	使用済み切手を集め、たまると国際協力NGOジョイセフに送られるため、FM福岡に送っています。	建設業
4	使用済み切手を集め、福岡市社会福祉協議会を通じて車いすを購入しています。	建設業
5	社員が協力してリングプルを集め、車いすを贈呈しています。	建設業
6	近隣の小学校のペットボトル回収運動(社員で協力して集め定期的に持参)に参加しています。	建設業
7	ペットボトルキャップの収集をしています。(他3件)	製造業

(2) 収集活動（使用済み切手など）

NO	内容	業種
8	使用済み切手を回収し(北九州市障害福祉ボランティア協会)に寄付しています。	製造業
9	リングプル集めをしています。	製造業
10	収集ボランティア(書き損じはがき、使用済み切手の収集)を行っています。	電気・ガス・水道
11	毎月1回歩道清掃を行っています。また、切手やプルタブ、ペットボトルキャップの収集をしています。	電気・ガス・水道
12	使用済み切手等収集をしています。	電機・ガス・水道
13	会社でプルタブを収集し、公民館に寄付しています。 また、市民マラソンのスタッフとしてボランティア参加や地域の祭りや行事に寄付金をしています。災害地での給水活動もしています。	電機・ガス・水道
14	ペットボトルキャップの収集をしています。	電気・ガス・水道
15	ペットボトルキャップ収集をしています。	情報通信業
16	ペットボトルのキャップを集めて、ポリオワクチンの寄付を行っています。	情報通信業
17	社員が協力して以下のものを集めています。ペットボトルキャップ→ワクチン贈呈、プルタブ→車いす、ベルマーク→子どもの森計画に寄付しています。	情報通信業
18	リングプルを集め贈呈しています。	卸売業・商社
19	リングプル集めをしています。	卸売業・商社
20	ペットボトルキャップ収集をしています。	小売業
21	プルトップ収集活動で車いすの贈呈をしています。	小売業
22	ベルマークの収集を行い、個人的に寄付しています。また、周辺のごみ拾いをしています。	小売業
23	店舗にエコキャップ、リングプルのBOXを設置しています。そして、収集物をNPO法人を通じて、ワクチンや車いすに換え寄贈しています。	小売業
24	地域の消防団に協力の為、社の顧客に協力を呼び掛け、ボトルキャップを収集し、福祉施設等に対して、車いすを贈呈しています。	小売業
25	使用済み切手を収集し、JOCSへ寄付しています。	小売業

(2) 収集活動（使用済み切手など）

NO	内容	業種
26	エコキャップを収集し、エコキャップ推進協会へ送付しています。	小売業
27	お客様と共にペットボトルキャップを集め、その売却収益分をJCV(世界の子どもにワクチンを)へ贈呈しています。	小売業
28	ペットボトルキャップを収集し、リサイクル業者に買い取ってもらい、その対価を寄付しています。	金融業・保険業
29	アルミのプルタブ集めをしています。	不動産業・物品賃貸業
30	廃切手への収集を行っています。	サービス業
31	会社で使用したインクリボンや、切手、プリペイドカードなどを特定のNPO法人に送付しているだけなので、社会貢献といえるほどの活動ができていないわけではありません。	サービス業
32	ペットボトルキャップの収集をしています。	サービス業
33	古紙回収活動へ(月1回)の参画をしています。	サービス業
34	ペットボトルキャップを集め、ワクチン準備に協力しています。	サービス業
35	ペットボトルキャップ回収を行い、世界の子どもにワクチン提供しています。	サービス業
36	使用済み切手集め及びベルマーク集めを行い、関係先に贈っています。	その他
37	切手とペットボトルキャップ収集をしています。切手はFM福岡へ、ペットボトルキャップは協力会へ送っています。	その他
38	テナントも協力して頂いて切手の収集を行っています。	その他
39	使用済み切手の回収、ペットボトルキャップの回収をし、それぞれ指定先へ送付しています。	その他
40	ペットボトルキャップ集めをしています。	その他

(3) 地域のイベント

NO	内容	業種
1	地域の(自主的)お祭りへの寄付金や設営などへの人的協力をしています。	建設業
2	市民センターのお祭りの際、駐車場が不足するので、自社の駐車場を提供しています。	建設業

(3) 地域のイベント

NO	内容	業種
3	公益社団法人 八幡法人会の文化講演会・婚活などを行っています。	建設業
4	イベント設営協力や受付などを行っています。	建設業
5	いろんな町内、施設への行事に参加しています。	建設業
6	地域のイベント(地域のお祭り、盆踊り)に参加しています。	建設業
7	年3回程度、イベントを開催し、市消防局の起震車両をお借りし、耐震に関する広報活動を行っています。	建設業
8	北九州マラソンのボランティアに参加しています。	建設業
9	地域のまつりに寄付しています。	建設業
10	まつりみなみ等の地域イベントへの金銭の支援をしています。	建設業
11	地域イベント(夏祭り)の金銭支援や人的支援行事への協力、従業員の派遣や主催者に対して「福祉分野」ケアプランセンターの開設をしています。	建設業
12	地域へのイベント協賛をしています。	製造業
13	まつり八幡運営ボランティアをしています。	製造業
14	花火大会の寄付をしています。	製造業
15	シティマラソンボランティアを行っています。	製造業
16	地域イベント(祭り、交通安全活動など)に積極的に参加をしています。	製造業
17	イベント支援(小倉祇園、まつり起業祭、他)をしています。	電機・ガス・水道
18	わっしょい百万夏まつり等の地元のお祭りに参加しています。	電気・ガス・水道
19	北九州マラソンの給水活動で、地元の高校生と一緒に活動しています。	情報通信業
20	わっしょい百万夏まつりに協賛をしています。	情報通信業
21	花火大会の寄付をしています。	運輸業・郵便業
22	神輿の担ぎ手や人員応援として社員が祭りに参加しています。	運輸業・郵便業
23	小倉祇園太鼓の協力や寄付をしています。	小売業
24	地域のイベントなどに参加しています。	小売業

(3) 地域のイベント

NO	内容	業種
25	小倉イルミネーションへの協賛をしています。	小売業
26	わっしょい百万夏祭りへの参加をしています。	小売業
27	北九州市長杯ストリートダンスバトルへの協賛をしています。	小売業
28	トヨタ原体験プログラムで小学4～5年生へ出張授業を行っています。	小売業
29	地域行事への参加(スポーツ他)をしています。	小売業
30	高齢者施設で地域住民と共にイベント(学習講座、寄席、コンサート等)を実施しています。	不動産業・ 物品賃貸業
31	守恒夏まつりや4～5年に1度わっしょい百万祭りに参加しています。	不動産業・ 物品賃貸業
32	北九州市のイベント(サッカー、東京ガールコレクション、その他)の協賛をしています。	不動産業・ 物品賃貸業
33	観光祭への参加活動をしています。	サービス業
34	高齢者向イベント等への協賛、講演などを行っています。	サービス業
35	北九州の代表的なイベントへの協賛金の拠出をしています。	サービス業
36	関門海峡花火大会やわっしょい百万夏まつり、まつり企業祭などに協賛、寄付を行っています。	サービス業
37	地域のイベントやスポーツ等への協賛、寄付を行っています。	サービス業
38	エコイベント(人的・物的支援)の協賛をしています。	サービス業
39	地区活性化自治会開催イベントなどへの協賛金の支援と人的支援の為、イベントへの参画をしています。	サービス業
40	地域まつりなどへの協賛を年数回行っていきます。	その他
41	校区・町内会の様々なイベントを1年を通して参加しています。	その他
42	北九州マラソンでのボランティア、地域おまつりの協賛、施設へのサンタクロース訪問の協賛をしています。	その他
43	地域のお祭りの協賛をしています。	その他
44	区主催の地域振興イベント(花火大会、まつり)への金銭的支援を行っています。	その他

(4) 災害・救援活動

NO	内容	業種
1	朝倉の豪雨災害などでは、義援金協力を行いました。	建設業
2	災害時に人的支援参加をしています。	建設業
3	震災時に義援金を贈っています。	建設業
4	震災時に救援物資を送っています。	建設業
5	熊本地震の際、長期にわたり災害支援(水支援)を行いました。	建設業
6	北部九州大雨の際、朝倉市へ人的支援を行いました。	建設業
7	災害義援金にて支援しました。	建設業
8	熊本地震へ寄付金を送りました。	建設業
9	熊本地震や各地(千葉台風災害など)の際に物品の支給をしました。	建設業
10	以前は震災の際に店舗で募金活動を実施しました。	建設業
11	台風19号被災地復興支援の為、街頭募金をしました。	建設業
12	台風、地震等の災害時における応急対策業務を当社所属の協会にて自治体と締結しました。	建設業
13	自然災害(大規模)発生時には、社員から義援金及び支援物資を集め、被災地へ届けています。	建設業
14	災害時における応急対策(人的・金銭的)の支援を行っています。	建設業
15	従業員の災害ボランティア活動への積極的な支援を行っています。	製造業
16	「避難所における情報収集及び停電対策の支援に関する協定書」を北九州市と結び、災害応援活動に従事します。	電気・ガス・水道
17	北九州電設協会主催の防災訓練及びイベント行事に参加しています。	電気・ガス・水道
18	熊本地震被災地支援として北九州市等が行う応急給水活動に参加しました。	電気・ガス・水道
19	平成28年、熊本地震災害義援金を西日本新聞民生事業団に寄託しました。	電気・ガス・水道
20	熊本地震発生後、ボランティア活動(農業ボランティア)を10回ほど行いました。	運輸業・郵便業

(4) 災害・救援活動

NO	内容	業種
21	全社員で月額50円を積み立て、災害支援の資金にしています。幼児家庭支援の為、時短勤務や3連休にプラス1日の休暇を与えています。	卸売業・商社
22	東日本大震災時の被災地への寄付を行いました。	卸売業・商社
23	災害時での義援金及び募金活動をしています。	小売業
24	当社所有の移動美容車で被災地に出向き、社員、お客様から頂いた支援物資をお配りして、物資がなくなれば車両をコミュニティの場として開放し、地域の方の待ち合わせ場として活用していただいたり、子どもたちにマジック教室をしたりして心のケアに努めました。	小売業
25	売上の一部を被災地に寄付しています。	小売業
26	災害地への義援金やお祭りの寄付をしています。	小売業
27	被災地でボランティア活動の実施をしています。	金融業・保険業
28	災害復興支援ボランティア(熊本地震、九州北部豪雨他)の参加をしています。	不動産業・ 物品賃貸業
29	東北大震災や朝倉水害被災地などへ義援金を送っています。	不動産業・ 物品賃貸業
30	東北コットンプロジェクト行いました。	宿泊業
31	災害基金チャリティーコンサートを行っています。	宿泊業
32	台風災害基金を募っています。	宿泊業
33	業界団体を通じて阪神淡路、東日本大震災意時に災害支援を行いました。	サービス業
34	東北大震災、熊本地震、西日本大水害等の被災者、避難者にミネラルウォーターと義援金を支援しました。	サービス業
35	被災地へ社員の派遣や清掃活動などを行っています。	その他
36	東日本大震災時に車いす車両の無償提供をしています。	その他

(5) 障害者の支援

NO	内容	業種
1	代表者の出身地(門司)の養護施設へ児童のための金銭的支援を行っています。	建設業

(5) 障害者の支援

NO	内容	業種
2	当社は北九州市の基本理念に沿って「障害のある人が自分らしく社会への参画するための支援」を目的に福祉用具等 1.平成31年2月BMW型いす一式(5台) 2.アレアストレーニング器具一式 3.UD歩行誘導ソフトマット一式を寄贈しております。	建設業
3	障害者施設や児童福祉施設に対して、施設用品等を年に1度寄付しております。	建設業
4	就労移行支援事業の企業と連携し、障害者雇用の検討を行っています。	建設業
5	車いすバスケット大会への協賛金を毎年、行っています。	建設業
6	北九州市立特別支援学校、中央高等学園生徒を面接し、雇用しています。	製造業
7	車いすバスケットボール大会協賛をしています。	製造業
8	車いすバスケット協賛・障害施設からの物品購入・障害者施設の新聞広告協賛をしています。	製造業
9	障害者福祉作業所等への軽作業委託をしています。	製造業
10	軽度障害者の就労支援をしています。	製造業
11	車いすバスケ大会にボランティア参加しています。	電機・ガス・水道
12	車いす送迎車やタオル帽子贈呈をしています。	情報通信業
13	北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会の応援支援をしています。	情報通信業
14	お菓子、点字名刺の定期購入による障害福祉就労支援や北九州市障害福祉ボランティア協会の賛助会へ入会しています。	運輸業・郵便業
15	車いすバスケット大会への協賛をしています。	卸売業・商社
16	障害者施設へ視聴用CDの寄付を行います。	小売業
17	車いすテニス・バスケ大会における送迎車両の貸出しを行っています。	小売業
18	障害者の学生への就労実習・体験の受入れをし、バザーなどがあれば商品提供にも協力しています。	小売業
19	施設へ義援金をしています。	小売業
20	障害者就労体験をしています。	小売業

(5) 障害者の支援

NO	内容	業種
21	養護学校でクリスマス企画に参画し寄付を行います。	金融業・保険業
22	アビリンピックに専門員として参加及び課題の作成をしています。	サービス業
23	業界団体を通じての車いすの寄贈をしています。	サービス業
24	障害者自立支援事業所への業務委託をしています。	サービス業
25	(公財)日本盲導犬協会への寄付・(一社)や盲導犬総合支援センターから販促品(カレンダー)を購入しています。	サービス業
26	障害者の自立支援の為に寄付金をしています。	サービス業
27	北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会実行委員会への協賛金の提供をしています。	その他
28	障害者の雇用を促進しています。	その他
29	車イスバスケットへの協賛をしています。	その他
30	障害者の積極的な雇用をしています。	その他
31	国際車いすバスケットボール大会への協賛やポスター掲示をしています。	その他
32	国際車いすバスケットボール大会への金銭による支援をしています。	その他

(6) 地域安全 (交通安全・防犯)

NO	内容	業種
1	地域の夜間パトロールに人的参加しています。	建設業
2	毎朝、通学路の旗振りを行うことで、子どもたちの安全確保を行っています。	建設業
3	児童への交通安全へ声掛けをしています。	建設業
4	近隣小学校の子ども110番の家に協力し、常日頃から地域の子どもの見守り活動を行っています。	建設業
5	社有車に、安全パトロール中のステッカーを張っています。社員には、何かあれば助ける教育をしています。	建設業
6	直営店舗で子ども110番に登録しています。	建設業

(6) 地域安全 (交通安全・防犯)

NO	内容	業種
7	女性と子どもの安全みまもり企業運動(パトロール等)に参加しています。	建設業
8	工場出入口での交通安全声掛け運動を実施しています。	製造業
9	地域交通安全活動推進委員として交通安全へ努めています。	製造業
10	道路サポーターをしています。	情報通信
11	「子ども110番の店」へ参加をしています。	小売業
12	秋の交通安全フェアin北九州参加しています。	小売業
13	町内会の方々と防犯と安全パトロールを実施しています。	小売業
14	子ども110番の家になっています。	不動産業・ 物品賃貸業
15	社員を北九州青年会議所へ派遣し、小・中・高校での無料の交通安全教室を実施しています。	サービス業
16	北九州市道路サポーターへ登録をしています。	サービス業
17	室町交番、管轄地域防犯協議会への参画をしています。	サービス業
18	防犯、振り込め詐欺などの広告、ハガキなどの協賛をしています。	その他

(7) 寄付活動

NO	内容	業種
1	毎年赤い羽根募金への協力をしています。	建設業
2	地域活動(寄付金)支援をしています。	建設業
3	事務所内に基金箱(義援金として)を設置しています。	建設業
4	社内食堂で月末時に粗食日を一日設定し、差額分の積立を行い、年末助け合い募金を会社で行い、各施設等へ金銭の支援を行っています。	製造業
5	バザーによる収益金を八幡及び戸畑の「子ども食堂」や北九州動物愛護協会及び荅津の森公園に寄付しています。また、その他法人会に寄付、協賛をしています。	製造業
6	災害義援金募金や赤い羽根共同募金、わっしょい百万夏まつり、花火大会、門司区子ども食堂への寄付を行っています。	製造業

(7) 寄付活動

NO	内容	業種
7	学会等への寄付、協賛をしています。	卸売業・商社
8	今は道路使用の関係でできていませんが、店頭コンサートを8月まで行い、募金を募り、赤十字へ届けていました。	小売業
9	年間1千万円の予算を計上し、各団体へ寄付しています。	小売業
10	文化祭、バザーでの収益金を毎年福祉施設、災害地への寄付しています。	不動産業・物品賃貸業
11	アニーこども福祉協会に送金を2回、行っています。	飲食サービス業
12	ACHAプロジェクト応援企画を行っています。	飲食サービス業
13	チャリティコンサート(被災地への義援金、社会福祉協議会への寄付)の実行をしています。	サービス業
14	社会福祉団体等へ協賛金などの寄付をしています。	サービス業
15	国境なき医師団への寄付をしています。	その他
16	労働組合が中心となり、寄付を募りボランティア団体等に寄付しています。	その他
17	ハートフル福祉募金をしています。	その他

(8) 子どもの健全育成

NO	内容	業種
1	近くの小学校に(プログラミング学習に活用のため)タブレット2台を送りました。	建設業
2	小学校出前授業を行っています。	製造業
3	チャイルドライン北九州を支援しています。	電機・ガス・水道
4	夢授業に参加しています。小・中・高校生に「職業人」として働く楽しさを伝えています。門司事務局を立上げ事務局の一員として活動しています。	卸売業・商社
5	小中学生の職場体験の受け入れをしています。	小売業
6	交通安全絵本・紙芝居を幼稚園へ贈呈しています。	小売業
7	黒崎子ども商店街に参加しています。	小売業

(8) 子どもの健全育成

NO	内容	業種
8	市内の小・中・高の学校に行き、子どもたちの職業観を芽生えさせ、大人になる楽しさを伝えています。	小売業
9	くろがね堅パン(日明けんきもりもりハウスへ250袋)「子ども食堂」へ寄付をしました。	不動産業・物品賃貸業
10	小・中・高生の職場体験を実施しています。	宿泊業
11	青少年健全育成協議会での活動をしています。	サービス業
12	幼稚園、児童養護施設への年1回のお菓子や文房具の寄贈をしています。	サービス業
13	地域の園児を対象に年1回、子ども茶会を開催しています。	その他
14	地域の子ども食堂を運営している団体へ金銭の寄付をしています。	その他
15	小学生や各種団体の工程見学(社会見学)の受入れをしています。	その他

(9) 高齢者の支援

NO	内容	業種
1	高齢者雇用を促進しています。	製造業
2	認知症サポーター受講をしています。	情報通信
3	観光のオフシーズンに老人介護施設や公民館に出向き、普段旅行に行けない方々に当社のバスガイドが案内をして、パーチャル旅行を楽しんでいただいています。	運輸業・郵便業
4	病院や老人施設で旅行やバスハイク時に、移動や荷物のお手伝い、また、食事中のお手伝いをしています。	卸売業・商社
5	高齢者の居場所づくりを行っています。	小売業
6	認知症サポーター支援をしています。	小売業
7	高齢者施設への訪問(買い物支援)を行っています。	小売業
8	高齢者施設にてハンドマッサージやメイクを実施しています。	小売業
9	高齢者施設の入所者による買い物支援を行っています。	小売業
10	従業員に対し認知症対応セミナーを実施し、サポーターを育成しています。	小売業

(9) 高齢者の支援

NO	内容	業種
11	高齢者の集いの場を開設、運営への協力をしています。	サービス業
12	介護の予防、そして健康寿命を延ばすため、社の施設(紫雲閣を地域住民に無料開放して趣味の会などに活用してもらっています) 他、笑いの会などのイベントを開催して高齢者の集いの場を創り出しています。小倉紫雲閣と北九州紫雲閣は災害時緊急避難場所として、市と協定を締結し、365日24時間、受入れ体制を整えています。	サービス業
13	社員の認知症サポーター登録(100名超登録)と支援をしています。	サービス業

(10) スポーツ

NO	内容	業種
1	車いすバスケットボール、北九州マラソン、ギラヴァンツ、九州プロレス等の寄付金及び会員となり、月会費等を払っています。	建設業
2	地域住民へのテニスコート無料開放をしています。	製造業
3	スポーツ団体(国際車いすバスケ、ギラヴァンツ北九州)への協賛をしています。	製造業
4	北九州国際車いすバスケット大会、ギラヴァンツ北九州等への協賛、寄付をしています。	電気・ガス・水道
5	車いすバスケ、マラソン等のスポーツボランティアを行っています。	電気・ガス・水道
6	地元の小学校のバレーボール大会・ソフトボール大会で支援を行っています。	情報通信業
7	スポーツ大会へ備品を提供しています。	小売業
8	今年が33年目となる地域のママさんバレーボール大会(毎年28~35チームが参加する)の主催を地域のバレーボール協会の支援により、体育館2施設で開催しています。	小売業
9	スポーツ団体への支援、祭り(戸畑、八幡東)への支援をしています。	サービス業

(11) 子育て支援

NO	内容	業種
1	子育て支援に登録しています。	建設業

(11) 子育て支援

NO	内容	業種
2	フードバンクに金銭の寄付をしています。また、地元の子どもたちに様々な体験やプロスポーツ観戦の機会を持ってもらうため、地元への感謝の気持ちを込めて、ギラヴァンツ北九州の試合に子ども食堂の子どもと保護者の方、100名様をご招待しています。	建設業
3	託児所設置しています。	製造業
4	子育て応援宣言企業として制度の促進をしています。	電気・ガス・水道
5	子育て支援(育児休業制度使用)を促進しています。	卸売業・商社
6	女性が安心して出産・育児に専念できるよう、また、不利益・負担を被らないよう、H30年7月1日に育児出産関係・介護休業制度などの取扱規定を定めています。	サービス業
7	母親支援(無料託児所設置)をしています。	サービス業
8	チャイルドスポンサーを通した国際的里親を募っています。	その他

(12) 国際交流・援助

NO	内容	業種
1	外国人留学生の新学期が始まる10月初旬、学生寮の敷地内で「もちつき」を披露し、もちつきの体験をしてもらうとともに、「もち食品」を(ひびきの学研都市留学生)に無償で提供しています。	建設業
2	JICA(国際協力機構)工場見学受入をしています。	製造業
3	海外では60人の子どもたちの食事支援を16年続けました。	小売業
4	コートジボワール子どもへの物資支援をしています。	宿泊業

(13) まちづくり

NO	内容	業種
1	嘉麻市オンデマンドバス試行運転への参画をしています。	小売業
2	地域住民向けのメイク講座を市民センターで実施しています。	小売業
3	市場の再整備活動や地域の活性化に寄与することを期待し、30年間取り組んできました。福祉や支援事業とは異なりますが、活動はボランティア精神が根底にあり、まちづくりの取り組みです。	不動産業・ 物品賃貸業

(13) まちづくり

NO	内容	業種
4	地域見守り活動や金婚夫婦表彰、民生事業などを行っています。	—

(14) 学術(教育)・文化・芸術

NO	内容	業種
1	RCを通して国際交流学術(教育)の支援をしています。	建設業
2	福岡県産学官連携産業人材育成事業の一環として「企業の高度熟練者による学校での実習指導」に協力し、県立工業高校にて授業と機器実習を行っています。	卸売業・商社
3	建築学生オープンデスクや大学院インターンシップの受け入れを行っています。	その他

(15) 保健・医療の促進

NO	内容	業種
1	市民センターなどを借りて、その周りの人たちを対象に健康教室などを行いたいです。	その他

(16) その他

NO	内容	業種
1	組合と一緒に支援物資の物的支援を行っています。	建設業
2	給付型奨学金を土木・建築などを専攻する学生に寄与しています。	建設業
3	消防団活動をしています。	建設業
4	各団体などを通じた社会貢献活動への参加をしています。	建設業
5	マッチングギフトプログラムより選定された団体へ贈っています。	建設業
6	飲酒運動撲滅運動に参加しています。	建設業
7	北九州塗装組合で一年に一度(毎年11月11日を基準として、いい日・いい色)塗装のボランティアで、職人を派遣しています。	建設業
8	ロータリークラブを通しての社会活動を行っています。	製造業
9	雇用の場の拡大をしています。	製造業

(16) その他

NO	内容	業種
10	顧客の製造した食品を福祉施設などへ提供しています。	製造業
11	緊急時のAED利用をしています。	製造業
12	工場内での献血を行っています。	製造業
13	法人会に所属し、その法人会による社会貢献活動をしています。	製造業
14	佐用町ふるさとボランティア活動を行っています。	製造業
15	年1~2回、社内への献血車派遣依頼を行っています。	製造業
16	インターンシップの受入れをしています。	製造業
17	AED「まちかど救命士」(工場周辺交通事故などへのAED持ち出し)の設置をしています。	製造業
18	献血や豪雨災害地への募金、オイスカ、ユネスコ協会支援、九電みらい財団支援を行っています。	電機・ガス・水道
19	北九州市環境首都検定を団体受験しています。	情報通信
20	社長がロータリークラブの会員となり社会貢献活動に取り組んでいます。	情報通信業
21	使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル運動に参加するために社員から空ケース集め、寄付しています。	情報通信業
22	年に一度法人会が行う献血に社員が参加し、献血をします。間税会女性部会が行う、バスハイクに子ども達で参加し、交流を深めています。	卸売業・商社
23	災害時に販売している商品に使用されているポリ容器を水のタンクとして使用していただく為、客先より回収し、被災地へ発送しています。	卸売業・商社
24	法人会ロータリークラブ、若松頑張ろう会などの活動を通して、様々な形で参加しています。	小売業
25	町内活動などにホールの無償提供を行っています。	小売業
26	生ゴミ対策で、野菜等の生ゴミを粉碎・乾燥して処理しています。	小売業
27	献血運動を行っています。	小売業
28	事務所駐車場にて献血を実施しています。	小売業
29	ボランティア団体の活動の場として建物内のスペースを開放しています。	小売業

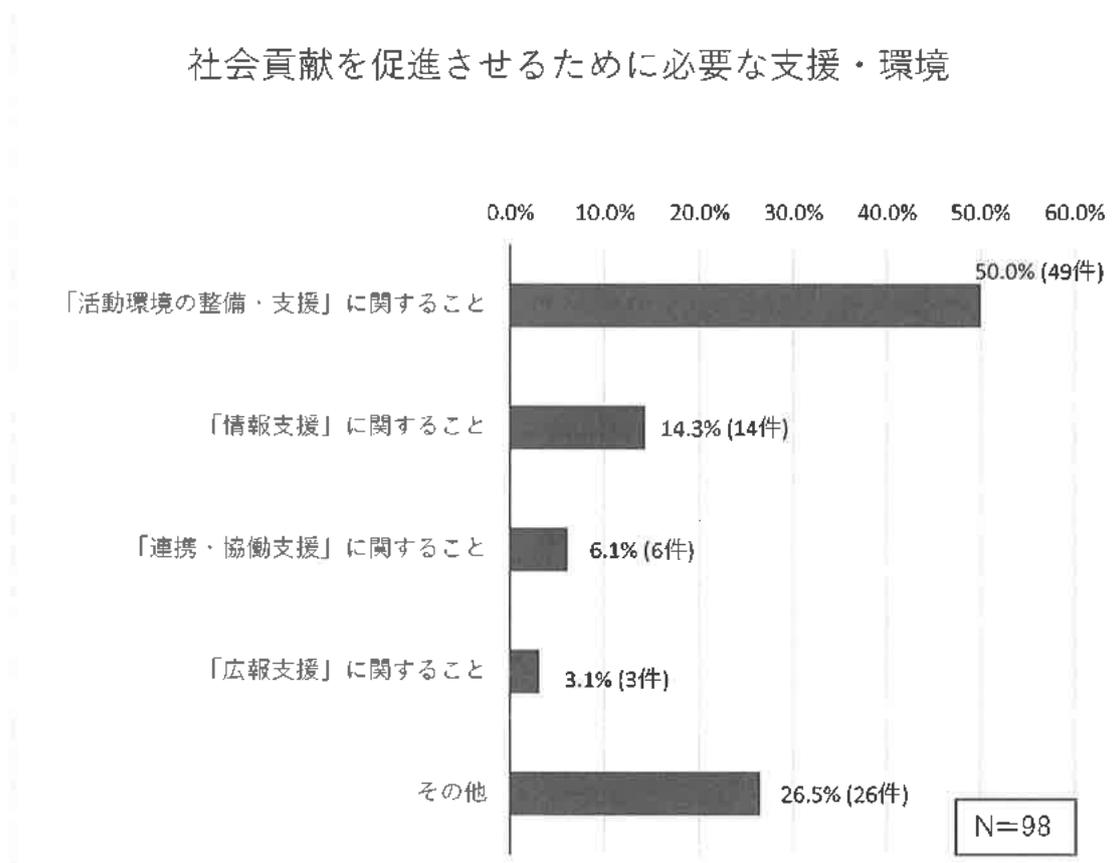
(16) その他

NO	内容	業種
30	毎月11日をイオンデーとし、店舗及び本社周辺の清掃活動と黄色いレシートキャンペーン(お買い上げレシートの合計金額の1%をご登録いただいている団体様の活動支援として贈呈)などを実施しています。	小売業
31	生活困窮者へ家賃を下げて安価に提供しています。	不動産業・ 物品賃貸業
32	キャップ、牛乳パック、トレーなどリサイクル分別活動をしています。	不動産業・ 物品賃貸業
33	空きスペース利用(趣味や得意なことを教える講座を開いたり、販売などにも利用していただいているため)開放しています。	不動産業・ 物品賃貸業
34	中山間地地域協定での活動を行っています。	サービス業
35	若年者就労支援やNPO法人抱樞に協力しています。	サービス業
36	飲酒運転撲滅活動として、チラシ・ティッシュの配布や、飲酒体験ゴーグルを使い、地域の大学・企業にて活動をしています。	サービス業
37	八幡法人会女性部会が行うチャリティバザーに会社に送られたお中元やお歳暮などの贈答品を提供しています。その収益金は到津の森動物園の餌代に寄付、または、子ども食堂に寄付しています。	サービス業
38	地域自治体等の活動に参加しています。	その他
39	年1回建設会社の協力会が行う献血に協力しています。	その他
40	地域の小学校のバザー値付けに社員が出席しています。	その他
41	共益部分の電灯の節電を行っています。	その他
42	介護ロボット着用による広報活動を行っています。	その他

20. 社会貢献活動や従業員のボランティア活動を促進させるために必要と思われる支援や環境整備について

この項では、社会貢献活動や従業員のボランティア活動を促進させるために必要な支援や環境などの課題について大別し記載しています。尚、企業・団体名等が特定されないよう一部表現を変更しています。

図表3-20



(1) 活動環境の整備・支援に関すること

NO	内容	業種
1	とにかく人手不足なので、ボランティアにまで人を回せないのが現状です。働き手の確保という土台がないことには活動は難しいです。	建設業
2	現状当社は、人材不足が蔓延しており、会社で業務以外の活動することは難しい状況です。	建設業
3	会社規模もまだ小さく、社会貢献まで手がまわらない状態です。協力できる会社になることが、今の我社の社会貢献と考えます。	建設業
4	現在、人手不足や厳しい工期のため業務で手一杯で、ボランティア活動に力を入れるまでに至りません。	建設業

(1) 活動環境の整備・支援に関すること

NO	内容	業種
5	個人的には子どもの見守り、地域イベント、祭りなどでボランティア活動を積極的に行っています。しかし、会社全体で取り組むのは、今のところ難しいのが現状です。	建設業
6	人数が少ないので出来ることは限られていますが、食品等の配付や就労が出来るような取組が出来ればと思います。	建設業
7	社内での理解や認知が、まずは先決になると思われませんが、なかなかそういったことを周知に取り決めしていくのが、現状だと難しいのが実情です。	建設業
8	現段階で活動支援に力を入れるには、人的不足により困難です。	建設業
9	社会貢献活動は企業として必要と考えますが、昨今の人手不足、働き方改革関連法案施行も含めて、従業員にボランティア活動従事を促すことは、これに係る社内の休暇制度もないことから、困難と考えます。	建設業
10	従業員へのボランティア活動の理解の拡充が必要だと思えます。	建設業
11	通学児童の緊急避難場所の提供を行っていきたいです。	建設業
12	会社から災害義援金を支援した際の優遇措置(例:所得税一部控除)を行政が行えばいいと思います。	建設業
13	ボランティア休暇制度や必要経費の助成(交通費、宿泊費など)の導入が必要だと思えます。	建設業
14	建設業(造園工事、土木工事)のため、日常の支援は難しいですが、ここ10年来、黒崎アーケード清掃活動、月の第2木曜日、北九州市環境局にて短時間公園の除草、剪定を実施しております。	建設業
15	手軽に参加できるボランティア活動の案内やそうじ道具等の無料貸し出しを実施しています。	建設業
16	規定など社内環境の整備をしています。	製造業
17	ボランティア活動をする人たちの受け入れ態勢、また、ボランティア活動の教育をしています。	製造業
18	会社として従業員を支援活動に参加するよう促すことはできても、強要することは難しいと考えます。取引先など経営上の利害関係がある場合は、積極的に支援を考え実行しますし、協力も致します。	製造業

(1) 活動環境の整備・支援に関すること

NO	内容	業種
19	社内の推進体制を作ること自体が難しいと感じます。	製造業
20	法制度として、社会貢献活動ボランティア活動が、不謹慎かもしれないが企業評価の物差しとなるのではないのでしょうか。税務とのトレードオフのようなことも一考かと思います。	製造業
21	美化の日の設定や高齢者、障害者支援のこまかい方法と内容の講習会または、説明会が必要と思います。	製造業
22	人手不足の解消が必要です。	製造業
23	今の我々、町工場では、ボランティア活動をする場合、出勤扱いとなるため、金銭的なものが絡んできますし、まだまだ会社にも心にも余裕がありません。	製造業
24	状況にもよりますが、災害時に自社製造の食材を提供できるかもしれません。	製造業
25	従業員が少ないため、取り組みはなかなか難しいですが、人員支援以外では力になれることがあると思います。	製造業
26	会社の支援が必要と思います。	製造業
27	ボランティア活動を開始するきっかけ、最初の一步が出にくいいため、最初の一步を踏み出すための支援があればと思います。	製造業
28	現在高校生を対象に活動支援をしており、高校生も熱心に参加しています。中学生、小学生も社会貢献できるような体制が取れたらよいと思います。	情報通信業
29	ボランティア活動を行う場合の安全対策が必要だと思います。	情報通信業
30	現状、弊社を含め、人的余裕がない事業所が多い様に思えます。個々の事業所が、ボランティア活動に参加できる体制整備に向け、努力をする必要はあるとは思いますが、上からの支援・体制作りが必要かと思います。	卸売業・商社
31	経営側の考え方によると思います。	小売業
32	協力する気持ちはあるが、高齢、少人数のため、無理かと思います。	小売業
33	全社員参加型の取り組みを行い、個別の活動に対し、社内で表彰する仕組みの構築が必要と思います。	小売業

(1) 活動環境の整備・支援に関すること

NO	内容	業種
34	社会貢献活動がコスト(費用)でなく、バリュー(価値)であるという認識が社会で醸成されていくことと共にボランティア活動が、創造的繁栄の基となる認識を社内で統一することが必要だと思ひます。	小売業
35	社内における生産性の向上、働き方改革、残業ゼロの方向へ向かうことにより、"ゆとりの時間"が必須であり、併せて心の持ち方(自分主体のみでなく、社会貢献活動の意義、利地の心を指導する)が大事と考えます。現在の世の中は、恵まれすぎており、欠ける面が多いです。道徳、倫理の教育が浸透していないのが、問題で、マナー、モラルの欠如、"自分さえ良ければ"の精神が悲しいです。蔓延している気さえします。大人が、先ずはお手本を示していくべきであり、人間は誰しも"良いと思う方向へ流れる面を持っているので、大河になれば、よい循環になっていくと感じます。その大河は大人一人、一人が未来に向けて、又、日本、世界が良くなることを意識して、改め行動していくことが大事だと思ひます。社内環境を整えていきたいです。	不動産業・物品貸業
36	人員が不足する場合のフォロー体制を整えるなど、参加しやすい環境作りが必要だと思ひます。	宿泊業
37	CSRの浸透・業界団体の取組をしています。	サービス業
38	エコキャップはワクチン等の支援につながるせいもありNPO法人などの受付がありますが、リングプルについては、メーカーが車いすの支援を行っていないという報道があったからか受付を行っているところが少なからず見つけるのが困難です。あっても何かしら条件が付いています。もっと簡単な受付で支援に結びつくシステムを作ってもらえないでしょうか。	サービス業
39	ボランティア休暇の制度が導入されれば、社会貢献ボランティア活動がしやすくなると思ひます。	サービス業
40	税制優遇が必要と思ひます。	サービス業
41	まず、会社の手手が足りていないのでなかなか厳しいです。個人的には活動している人もいますが、会社全体でとなると難しいです。	サービス業
42	100人以上が所属する組織においては、年間ボランティア日数の設定など、公的な義務化が望ましいです。人の私的参加には無理はありますが、ある一定数の従業員が確保できている企業は率先して取り組むべきと思ひます。	サービス業

(1) 活動環境の整備・支援に関すること

NO	内容	業種
43	税額控除等の優遇措置が必要です。	サービス業
44	企業として今まで考えたことがありませんでしたが、今回のアンケート調査を機に従業員の活動促進に向けた取組を検討したいと考えています。	サービス業
45	学校というスペースを災害時の支援場所やコミュニティのスペースとして活用しています。高齢者の講習を行っているため、年配の方には認知度が高いです。	サービス業
46	従業員の派遣はできませんが、支援金の寄付は行っています。 77歳の倉庫担当の従業員は個人的に病院などへの送迎や目に障害がある方へのマラソンや旅行などの付き添いを進んで行っています。当社としては社員が少ないのでなかなか参加できてない現状です。	その他
47	税制の優遇等、人件費が上がり人手不足な現在、ボランティア活動をするにも資金が必要です。気持ちや使命感は有るものの、現実問題として経済的整合性が採れないのが現状です。	その他
48	ボランティア休暇、上部団体からの要請が必要です。	その他
49	事業主の理解と行動力が必要だと思います。	その他

(2) 情報支援に関すること

NO	内容	業種
1	若者が集まるWebサイト(情報)を公開しています。	建設業
2	情報の提供等を行っています。	建設業
3	社会貢献活動について、メールで通知ができるようにしてほしいです。	建設業
4	支援が必要な施設からの具体的な要請や支援に関する説明会、勉強会の開催をしてほしいです。	製造業
5	ボランティア活動の情報提供があれば支援の機会が増えると思います。	製造業
6	相談窓口やボランティア活動の募集状況の情報などを増やして欲しいです。	電気・ガス・水道
7	ボランティア活動に関する情報(どの様な人が、どの様な場所でどの様な支援を求めているかなど)を提供して欲しいです。	運輸業・郵便業

(2) 情報支援に関すること

NO	内容	業種
8	どんなボランティア活動が行われているかなどの情報を発信してほしいです。また、活動に参加したいときに参加できる仕組みを作り、それを発信してほしいです。	小売業
9	ボランティアをやりたい側とボランティアを受けたい側の間にあったき、マッチングできるようなスムーズなやり取りができる環境があれば助かります。特に弊社は北九州市と包括協定を結んでいるので、今後美容ボランティアの幅を広げていきたいと考えています。 最近各地域の市民センターにてメイク講座を実施することが増えてきたので、その活動の輪が広がればよいと考えています。	小売業
10	必要とされるボランティア先の情報提供・寄付先の明確な用途及び実績の開示をして欲しいです。	金融業・保険業
11	健全な団体が知りたいです。	飲食サービス業
12	支援を必要としている活動をまとめたサイトなどがあると自社が取り組みやすい活動を見つけられると思います。	サービス業
13	ボランティア等の情報をメール等でお知らせする情報ネットワークの構築をして欲しいです。	その他
14	どのような業種がどのようなボランティア活動に適しているのか詳しく知りたいです。	その他

(3) 連携・協働支援に関すること

NO	内容	業種
1	ボランティアのノウハウがよく分からないので、実際に活動しているボランティアグループ、団体に属するか、又は交流することで支援できると思います。	建設業
2	企業の枠を超えたネットワーク組織の設立や各々の体力に応じた拠出を求めます。	製造業
3	移動販売車組合と組んで食料を提供し、有事の際に温かい食事を提供できる地域にしたいです。	卸売業・商社
4	大学生などの若手との連携が、できればよいと思います。また、勤務時間内外問わず、区役所職員に地域イベント等の補助金の拡充などを協力してもらえるとよいと思います。	小売業
5	国、県、市町村との連携及び支援が必要だと思っています。	小売業

(3) 連携・協働支援に関すること

NO	内容	業種
6	現在所属する公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会及び同法人福岡県不動産鑑定士協会ほかロータリークラブ、法人会などで積極的な取り組みを実施しています。そのほか従業員各自でできる範囲で地域の市民活動に協力しています。	その他

(4) 広報支援に関すること

NO	内容	業種
1	ボランティア活動を広げられるよう、腕章やピブスなどが支給されそれを付けてボランティア活動を行いPRすると思います。	卸売業・商社
2	行政機関誌での協賛企業名の公表をし、行政による企業表彰の活性化を図るとと思います。	サービス業
3	介護ロボットの展示会を多く実施し、一般市民が気軽に知識を習得できる場を設けています。	その他

(5) その他

NO	内容	業種
1	災害が多いので、従業員と共に災害復旧を支援、また現地に従業員を派遣できればと思っています。	建設業
2	押しつけではなく、個人の気持ちが大変だと思います。	建設業
3	申し訳ないですが、人道的なボランティアに参加するには至りません。義援金、支援金の寄付などが現実的に可能かと思えます。	建設業
4	ライオンズクラブ会員なので、ライオンズ活動を通じて活動支援を行います。	建設業
5	今回アンケートに答えたのは支店です。熊本にある本社での全社横断的な取り組みが必要と思われます。今回のアンケートは支店の立場でお答えしましたのでご理解のほどよろしくお願いします。	建設業
6	まずは、社会貢献活動を知る為のきっかけが何より大事なのでは？と思います。活動の存在を知り、興味があれば促進を促せると思います。	建設業
7	会社のイメージ、知名度の向上、支援が必要だと思います。	建設業
8	気軽に参加できる清掃活動などから始めたいです。	製造業
9	製造(造船業)で時間(就業時間)は売上に連動するため、金銭的、物資的な支援は可能だと思います。	製造業

(5) その他

NO	内容	業種
10	未使用の事務用品や中古PCの寄付受け入れ(再利用可能な物品寄付で資源再利用意識の向上やボランティア意識の植え付け)を実施していきたいです。	製造業
11	ボランティア活動に参加したことがないため、どのような活動を行ったらいいかわかりません。	製造業
12	地域における中小企業のボランティア事例などセミナー開催をして欲しいです。	製造業
13	現在の活動を維持したいです。	電気・ガス・水道
14	社会生活を全ての人が行う上で、何かしらの一助になる様であれば、分野は問わずに、可能な範囲で支援活動を行いたいです。	情報通信業
15	提供したいですが、土砂災害警戒区域です。	運輸業・郵便業
16	災害時の人的、物的支援を行ってきたいです。	卸売業・商社
17	ボランティア活動に必要な能力を養う研修等に参加したいです。	卸売業・商社
18	こちらレベルで出来ることを心ばかりのお手伝いとして、行っていくつもりです。	小売業
19	会社としては何もしておりませんが、市民として地域での活動には参加している社員はいます。衣類のリサイクルや祭りの手伝いなどもボランティアだと思えます。リングプルや切手の収集などは常に参加できることです。分野別にでも登録制というのはいかがでしょうか。	小売業
20	行政の支援や後押し(依頼)等が必要だと思えます。	小売業
21	職員の教育を実施していきたいです。	金融業・保険業
22	民間に頼らず、特別会計から支出の上、公務に従事する人全員総出で取り組むのはどうでしょうか。	不動産業・物品賃貸業
23	その時とその状況にならないと判断できませんが、人として出来る事はしなければいけないという気持ちはあります。	その他
24	所属団体(北九州青年経営者会議、消防設備士会など)がするかどうかで、会社単体ではやりません。	その他
25	できる範囲での募金やお手伝いなどしか今は、具体的にはわかりません。	その他
26	これから活動する予定なのでまだよくわかりません。	その他

(公印省略)
北九社協ボ第182号
令和元年11月 1日

企業事業所代表者 様

社会福祉法人北九州市社会福祉協議会
会長 垣迫裕俊

「北九州市内の企業における社会貢献（ボランティア活動等）に関するアンケート」調査回答のご協力について（依頼）

時下、ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。

本会事業の推進につきましては、日頃より多大なるご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび本会では、北九州市内に事業所を置く企業の社会貢献活動の取り組み状況や課題を把握し、活動の促進につながる支援を検討していく参考とすることを目的として、標記アンケート調査を実施いたします。

つきましては、諸事ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、アンケート調査の回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

調査後はご回答いただいた結果をふまえ、新たに活動に取り組むための立ち上げ支援や活動先のコーディネートなどに取り組んで参りたいと考えておりますので、お気軽に相談していただければ幸いです。

終わりに、本会が目指す地域福祉の推進には、住民や行政、福祉関係者だけでなく、企業の皆さまも地域を構成するメンバーとしてご参加いただくことが大きな力となると考えております。今後とも北九州市の地域福祉の発展、より良い地域づくりのため取り組みを進めてまいりたいと存じます。ご協力のほど、よろしくようお願い申し上げます。

記

1 調査の目的

北九州市内の企業における社会貢献活動の取り組み状況や課題を把握し、活動の促進につながる支援を検討するための参考とする。

2 実施主体

北九州市社会福祉協議会

3 調査対象

北九州市内の企業 約2,000社

4 ご回答期限

令和元年11月29日(金)

5 ご回答にあたって

- ・ 同封のアンケート用紙に、現在の状況やお考えをご記入ください。
- ・ ご回答は同封いたしました返信用封筒でご返信ください。
- ・ アンケート結果につきましては、企業名を伏せた形で統計的な分析結果を公表する予定です。

6 その他

アンケートでご回答いただいた内容に関連することについて、本会職員より取材をさせていただく場合がございます。お忙しい中大変恐縮ではございますがご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

<事務局>

北九州市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター研修課
(北九州市社会福祉ボランティア大学校) [担当]沖廣・松田
〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた3階
TEL 093-881-6321 FAX 093-881-6306
メールアドレス vol-dai@kitaq-shakyo.or.jp

北九州市内の企業における社会貢献活動（ボランティア活動等）に関するアンケート

■記入上のお願い

1. 回答いただいた個々の事業所・企業名を同意なしに公表することはありません。
2. 回答は、貴社の現在の状況やお考えをご記入ください。
3. 選択肢のうち、「その他」を選んだ場合、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 本アンケートの回答にあたっては、平成31年4月1日現在の状況をご記入ください。
5. ご多忙のところ恐縮ですが、令和元年11月29日までに同封の返信用封筒にてご返送ください。

■アンケート実施団体名・問い合わせ先

社会福祉法人北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた 3 階

(担当：ボランティア・市民活動センター 研修課 沖廣・松田)

TEL：093-881-6321、FAX：093-881-6306、E-mail：vol-dai@kitaq-shakyo.or.jp

I 貴社における社会貢献活動の取り組みの有無について

問 1 貴社は社会貢献活動に取り組んでいますか。（該当する番号に○を付けてください。）

- ① 現在取り組んでいる
- ② 現在は取り組んでいないが、今後取り組む予定
- ③ 過去に取り組んでいたが、現在は取り組んでいない
- ④ 今後も取り組む予定はない

問 1 で「①」または「②」と回答された場合は、問 2-1 以降をご回答ください。

また、問 2 で「③」または「④」と回答された場合は、4 頁の問 4 以降をご回答ください。

Ⅱ 貴社における社会貢献活動に関する取り組みの内容や推進体制について

問 2-1 貴社は社会貢献活動の方針・計画を策定していますか。(該当する番号に○を付けてください。)

- ① 策定している (具体的な方針・計画名:)
- ② 策定していないが、今後策定する予定
- ③ 策定していない

問 2-2 貴社の社会貢献活動を担当する部署はどこですか。(該当する番号に○を付けてください。)

- ① 専門の部署 (具体的な部署名:)
- ② 総務系の部署 (具体的な部署名:)
- ③ 広報系の部署 (具体的な部署名:)
- ④ 特に担当部署を定めていない
- ⑤ その他 (具体的な部署名:)

問 2-3 貴社が社会貢献活動に取り組まれるようになったきっかけは何ですか。あるいは取り組もうとしている理由は何ですか。(該当する番号すべてに○を付けてください。)

- ① 地域社会とのコミュニケーション ② 利益の社会還元
- ③ 企業イメージ・知名度の向上など間接的なメリットがあるから
- ④ 従業員のモラルの向上、社内の活性化が期待できるから ⑤ 従業員が自主的に始めた
- ⑥ その他 ()

問 2-4 貴社は現在、どのような社会貢献活動に取り組んでいますか。または取り組む予定ですか。

(該当する番号すべてに○を付けてください。)

- ① 学術(教育)・文化・芸術 ② スポーツ ③ 保健・医療の増進 ④ 環境・自然保護
- ⑤ 国際交流・援助 ⑥ 地域のイベント ⑦ まちづくり ⑧ 地域安全(交通安全・防犯)
- ⑨ 農山村・中山間地域振興 ⑩ 災害・救援活動 ⑪ 子育て支援 ⑫ 子どもの健全育成
- ⑬ 障害者の支援 ⑭ 高齢者の支援 ⑮ 収集活動(ベルマーク等)
- ⑯ その他(具体的な活動分野:)

問 2-5 貴社は問 2-4 で回答した社会貢献活動をどのような方法で行っていますか。または取り組む予定ですか。(該当する番号すべてに○を付けてください。)

- ① 金銭の支援(寄付金、協賛金、義援金、奨学金、団体助成、研究助成等)
- ② 物品の支援(車いす等の福祉機器、福祉車両、災害救援物資、自社商品、活動資材等)
- ③ 会議室等の施設及び設備の開放・提供(スポーツ施設、会議室、ホール、ギャラリー、車輛等)
- ④ 人的資源の協力・支援(行事への協力、従業員の派遣、専門的な技術の提供等)
- ⑤ 情報提供・相談(活動情報の提供、相談窓口の設置、講座の開設、団体の広報、web 作成支援等)
- ⑥ イベントの開催(演奏会、文化講演会、スポーツ大会、清掃・美化活動、植林等)
- ⑦ その他(具体的な方法:)

問 2-6 貴社は『福祉分野』では、どのような取り組みを行っていますか。または取り組む予定ですか。

(該当する番号すべてに○を付けてください。)

- ① 災害被災地、被災者・避難者支援（災害ボランティア活動者としてなどの人的支援）
- ② 災害被災地、被災者・避難者支援（支援物資などの物的支援）
- ③ 災害被災地、被災者・避難者支援（義援金などの金銭的支援）
- ④ ボランティア・市民活動団体、福祉施設等への寄付、助成金の提供
- ⑤ 高齢者への声掛け、見守り活動（安否確認、話相手等） ⑥ 高齢者の外出支援（通院、買い物等）
- ⑦ 高齢者の居場所づくり（集いの場、交流の場の支援） ⑧ 高齢者を介護する当事者、家族の交流活動
- ⑨ 障害者への声掛け、見守り活動（安否確認、話相手等） ⑩ 障害者の外出支援（通院、買い物等）
- ⑪ 障害者の居場所づくり（集いの場、交流の場の支援） ⑫ 障害者等の就労支援（障害者雇用促進等）
- ⑬ 障害者等の当事者、家族の交流活動 ⑭ 児童・生徒への声掛け、見守り活動（安否確認、話相手等）
- ⑮ 子育て支援 ⑯ 生活困窮者・世帯への支援 ⑰ 母子家庭への支援 ⑱ 父子家庭への支援
- ⑲ フードバンク等の食糧支援 ⑳ 福祉分野での取り組みは行っていない
- ㉑ その他（具体的な取り組み： _____)

問 2-7 貴社の社会貢献活動の取り組みについて、事例を具体的にご記入ください。

記入例を参考に、活動内容を下記にご記入ください（何を、誰に対して、どのように等）

特に『福祉分野』に関する取り組みがありましたら、その内容をご記入願います。

例 1 社員が協力してリングブルを集め、車椅子を贈呈

例 2 地域住民と一緒に道路脇に植栽している花壇の管理と、毎月 1 回、社員全員による始業前の歩道清掃

事例

問 2-8 貴社が社会貢献活動に取り組まれた結果として得られたと思われる効果または今後得られると思われる効果について教えてください。（該当する番号すべてに○を付けてください。）

- ① 従業員のモラルの向上 ② 従業員の仕事に対するモチベーション向上
- ③ 社内の創造的な文化の醸成 ④ 地域社会の健全化 ⑤ 地域社会とのコミュニケーション
- ⑥ 地域の一員としての満足感・充足感 ⑦ 会社のイメージ・知名度の向上 ⑧ 特にない
- ⑨ その他（ _____)

問 2-9 貴社が社会貢献活動を進める上での課題は何ですか。(該当する番号すべてに○を付けてください。)

- ① 社内の推進体制の整備が難しい
- ② 活動について相談できる窓口や連携できる団体が少ない
- ③ 従業員の参加が少ない
- ④ コストがかかりすぎる
- ⑤ 寄付先の選定が難しい
- ⑥ その他 ()

問 2-10 貴社の今後の社会貢献活動全体の方向性について教えてください。

(該当する番号に○を付けてください。)

- ① 今後拡充の予定
- ② 現在の規模を維持
- ③ 今後新たに開始予定
- ④ 今後は縮小の予定
- ⑤ 未定
- ⑥ その他 ()

Ⅲ 貴社における従業員へのボランティア活動支援の取り組みについて

問 3 貴社の従業員のボランティア活動を促進するための取り組みについて教えてください。

(該当する番号すべてに○を付けてください。)

- ① ボランティア休暇の制度がある
- ② 勤務時間内の活動を許可する
- ③ ボランティアサークル・グループの設置
- ④ 活動のための部屋や設備の開放
- ⑤ 金銭的支援(ボランティア保険加入料の負担、活動経費の支援等)
- ⑥ 情報提供(社内報等)
- ⑦ 特になし
- ⑧ その他(具体的内容:)

Ⅳ 今後取り組むことができそうな社会貢献活動について

問 4 貴社の『福祉分野』に関する取り組みについて、どのような取り組みでしたら今後新たに活動を行うことが可能だと思いますか。(可能だと思う番号すべてに○を付けてください。)

- ① 災害発生時(または事前の取り決めとして)、貴社の所有している機材貸出・提供
- ② 災害発生時(または事前の取り決めとして)、貴社の所有している場所、拠点の貸出・提供
- ③ 災害発生時(または事前の取り決めとして)、貴社の従業員等を派遣すること
- ④ 災害発生時(または事前の取り決めとして)、被災者・被災地支援のための義援金・支援金の寄付
- ⑤ 高齢者への見守り活動
- ⑥ 地域の高齢者等を対象とした居場所・交流の場として貴社の建物、事業所等のスペースを開放すること
- ⑦ 地域の高齢者等を対象とした買い物支援や外出・移動支援を行うような取り組み
- ⑧ 障害者への見守り活動
- ⑨ 地域の障害者等で、現時点では一般就労が難しい人たちに対して体験就労を行うような取り組み
- ⑩ 処分となる食料品等を要支援者に配布するような取り組み
- ⑪ その他(具体的な取り組み内容:)
- ⑫ 取り組めそうな内容はない

V 社会貢献活動や従業員のボランティア活動を促進させるために必要と思われる支援や環境整備について

問 5 貴社が今後社会貢献活動や従業員のボランティア活動支援に力を入れるには、どのような支援や環境があると良いと思いますか。お気づきの点がありましたら、ご記入ください。

VI 貴社の基本情報について（任意） ※支店、支所はその事業所単位でご回答ください

問 6-1 貴社の主たる業種は何ですか。（該当する番号に○を付けてください。）

- ① 農業・林業・漁業 ② 鉱業・採石業・砂利採取業 ③ 建設業 ④ 製造業 ⑤ 電気関係
- ⑥ ガス・熱供給 ⑦ 水道関係 ⑧ 情報通信業 ⑨ 運輸業・郵便業 ⑩ 卸売業・商社
- ⑪ 小売業 ⑫ 金融業・保険業 ⑬ 不動産業・物品賃貸業 ⑭ 宿泊業 ⑮ 飲食サービス業
- ⑯ 介護・医療 ⑰ サービス業
- ⑱ その他（具体的な業種： _____)

問 6-2 貴社の従業員数（非正規・パート・派遣社員等含む）は何人ですか。

（該当する番号に○を付けてください。）

- ① 5人以下 ② 6～20人 ③ 21～50人 ④ 51～100人 ⑤ 101～300人 ⑥ 300人以上

問 6-3 貴社の資本金規模を教えてください。（該当する番号に○を付けてください。）

- ① 300万円未満 ② 300万円以上 1,000万円未満 ③ 1,000万円以上 3,000万円未満
- ④ 3,000万円以上 5,000万円未満 ⑤ 5,000万円以上 1億円未満
- ⑥ 1億円以上 3億円未満 ⑦ 3億円以上

巻末資料 3 調査の実施プロセス

時期	内容
平成 31 年 3 月	事業検討
平成 31 年 4 月	福岡県立大学 村山教授（本会アドバイザー）相談 ・ 事業についてのご相談
令和元年 5 月	・ 調査内容検討 ・ 調査依頼先および送付方法の検討
令和元年 6 月	・ 調査用紙素案 完成
	福岡県立大学 村山教授（本会アドバイザー）、 市所管課、商工会議所 相談 ・ 調査用紙素案に対してご意見を伺う
令和元年 8 月	・ 調査用紙 完成
令和元年 10 月 31 日	・ 調査用紙 発送
令和元年 11 月 1 日～11 月 29 日	・ 調査期間
令和元年 12 月	・ 調査集計作業
令和 2 年 3 月	・ 報告書素案 作成
	福岡県立大学 村山教授（本会アドバイザー）相談 ・ 報告書素案に対してご意見を伺う
	・ 報告書 完成

**社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
(北九州市社会福祉ボランティア大学校)**

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1番6号 ウェルとばた3階
TEL 093(881)6321
FAX 093(881)6306

ホームページ <http://www.kitaq-shakyo.or.jp/vol/>



イメージキャラクター
「プチボザウルス」

このキャラクターは、子どもたちの小地域福祉活動から生まれた社会福祉協議会マスコットです。プチボザウルスのプチボとは、プチ「小さな、ほんの少しの」ボランティア（福祉活動などに参加する人）の意味を持ち、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」をすすめる社会福祉協議会の活動をイメージしています。